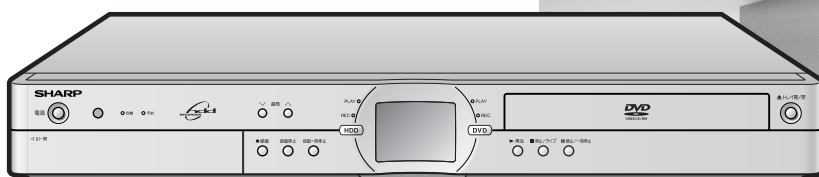
SHARP

ハードディスク一体型
DVD レコーダー

ディーブイ　エイチアール

形名 DV-HR350
形名 DV-HR300

取扱説明書

1. 接続・準備編

G-CODE®
Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

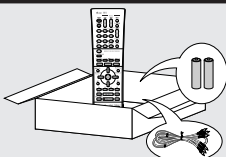
- ご使用の前に、「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。（**6**ページ）
- この取扱説明書および、別冊の取扱説明書「2.操作編」は、保証書とともに、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。
- 製造番号は、品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と保証書に記入されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

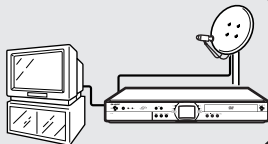
はじめに

最初にお読みください

取扱説明書は2冊あります。
最初に本書「1.接続・準備編」をお読みになってから「2.操作編」をお読みください。

「1.接続・準備編」では、本機の接続方法と、最初に必要な設定を説明しています。

1 箱に入っているものを確認する

3 ページ

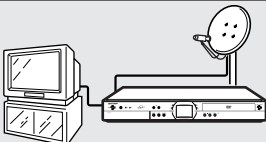
2 接続する
- アンテナ、テレビ、ビデオ機器、CATVボックス、BS/CSチューナー、オーディオ機器などと接続する

13～28 ページ

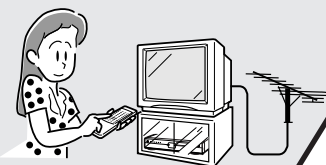
3 リモコンに乾電池を入れる

▼

コンセントに電源プラグを差し込む・電源を入れる

29～30 ページ

4 初期設定を行う

31～39 ページ

5 その他の設定をする
- 時計を合わせ直すとき
- ジャストクロック（時刻自動修正）機能を設定する
- 地上波放送（VHF/UHF）の受信チャンネルを設定するとき（設定し直すとき）
- 本機のリモコンでテレビを操作するとき
- リモコン番号を変更するとき

40～57 ページ

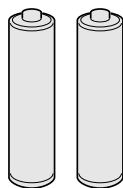
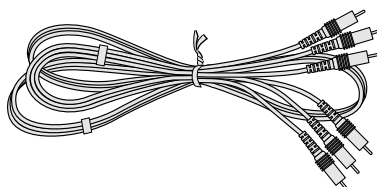
6 基本的な録画と再生
- 詳しい操作のしかたについては、別冊の取扱説明書「2.操作編」をご覧ください。

58～63 ページ

付属品

箱を開けて、本機とつぎの付属品が揃っているか確認してください。

ワイヤレスリモコン×1個、単4形乾電池×2個

使いかた→**29**ページ

映像・音声コード(約1m20cm)×1本

取扱説明書「1. 接続・準備編」(本書)
取扱説明書「2. 操作編」(別冊)/保証書

75Ω同軸ケーブル(約1m20cm)(両側F接栓ケーブル)

- S映像入力端子付テレビと接続するときは、市販のS映像コードをお使いください。

S映像コード

- D映像入力端子付テレビと接続するときは、市販のコンポーネントビデオコード(D-D)をお使いください。

コンポーネントビデオコード(D-D)

- コンポーネント入力端子付テレビと接続するときは、市販のコンポーネント映像コード(またはビデオコード)をお使いください。

おしらせ

この商品の価格には、「私的録画補償金」が含まれております。補償金は、著作権法で権利保護のため権利者に支払われることが定められています。

私的録画補償金の問い合わせ先
〒107-0052　東京都港区赤坂5丁目3番6号
赤坂メディアビル
社団法人　私的録画補償金管理協会
TEL　03-3560-3107（代）
FAX　03-5570-2560

なお、あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

もくじ

「安全にお使いいただくために」は使う前に必ず読み、正しく安全にご使用ください。

別冊の取扱説明書「2.操作編」では、ハードディスク(HDD)やディスクの録画/再生/編集のしかたなど、本機の使いかたを詳しく説明しています。

本機の取り扱いに関するご注意とお知らせ

重要　必ずお読みください

■ 大切な録画の場合は……… 事前に試し録りをするなど、機器が正常に働くことを確認してから行ってください。大切な映像はハードディスク(HDD)に録画したままではなく、DVD-R/RWにダビング保存しておくことをおすすめします。

■ 録画(録音)内容の補償はできません…………… 万一何らかの原因で本機が故障し、データが消失した場合、または不具合により録画・録音されなかった場合の録画・録音内容の補償については、ご容赦ください。

■ 著作権について……………… あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、著作権保護のための信号が記録されている放送番組の録画・録音はできません。

■ 録画防止機能について…… 本機は、複製防止機能(コピーガード)を搭載しており、著作権などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフト及び放送番組は録画することができません。

■ 保証について………………… 本機を分解しますと、保証が無効になります。

ご注意

- お客さままたは第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

※ 取扱説明書では、「ハードディスク一体型DVDレコーダー　DV-HR350／DV-HR300」を「本機」と表現しています。
※ 取扱説明書に掲載している画面表示は説明用のものであり、実際の表示とは多少異なります。

- 移動などで電源プラグを抜く場合は、ハードディスク(HDD)保護のため、電源を切った状態(本体前面の待機ランプが赤色点灯)で行ってください。
- 電源を入れると冷却のためファンが回転します。
- 電源プラグをコンセントに差し込んだ直後や、停電からの復帰後は、電源を「入」にしても、システム調整のため約数十秒は動作しない場合があります。

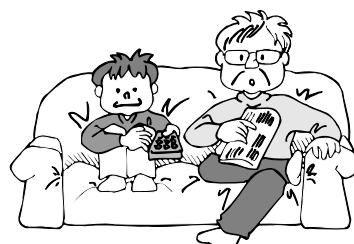
設置時のお願い

- 本体後面にあるファンや通風孔をふさがないでください。ファンや通風口をふさぐと放熱の妨げとなり、故障の原因となります。

使用時のお知らせ

- 本機をご使用中､使用環境によっては本体やキャビネットの温度が若干高くなりますが故障ではありません。安心してお使いください。
- BS アンテナ電源を「入」に設定している場合は、本機の電源を切っても本体やキャビネットが多少温かくなります。

初期設定について

- 接続 (**13**～**28**ページ) とリモコンの準備 (**29**ページ) が終わったら、必ず先に「初期設定」(**31** ～ **39** ページ) を行ってください。

安全にお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ 警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠ 注意	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

気をつける必要があることを表しています。

してはいけないことを表しています。

しなければならないことを表しています。

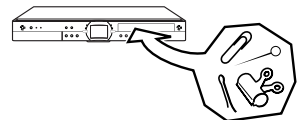
⚠ 警告

煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のときは電源プラグを抜く

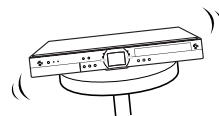
- 異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

- 本機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

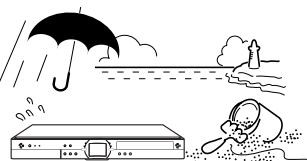
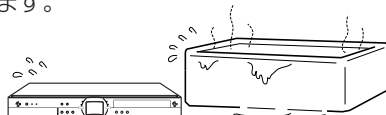
内部に物や水などを入れない

- 本機の開口部（通風孔やディスクトレイ開閉口など）から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- 異物や水が本機の内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

不安定な場所に置かない

- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

本機の上には花びん、水などの入った容器を置かない

- 水がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

- 水を入れたり、ぬらしたりしないでください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

- 風呂、シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

表示された電源電圧で使用する

- 表示された電源電圧（交流100ボルト）以外で使用すると、火災・感電の原因となります。

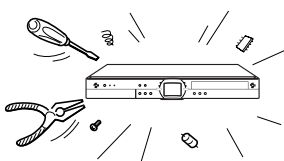
⚠警告

雷が鳴り出したらアンテナ線や電源プラグには触れない

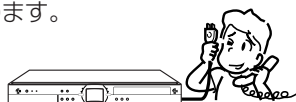
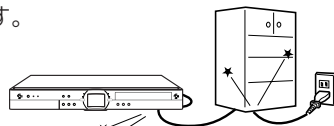
- 感電の原因となります。

キャビネットは絶対に開けない

- 感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

- 本機を分解したり改造したりしないでください。発熱・発火・感電・けがの原因となります。またレーザー光が目に当たると視力障害を起こす原因となります。

電源コードを破損するようなことはしない

- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。電源コードが破損して火災・感電の原因となります。

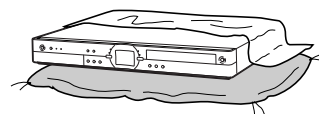
- 電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- 電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。

電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は乾いた布で取り除く

- そのままで使用すると火災・感電の原因となります。

⚠注意

本機の通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使いかたはしないでください。

- 本機を押し入れ、専用のラック以外の本箱など風通しの悪い狭い所に押し込む。
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置く。
- あお向けや横倒し、逆さまにする。（動作姿勢水平）

重いものを置かない

- 本機に乗らないでください。倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

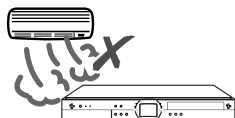
- 本機の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

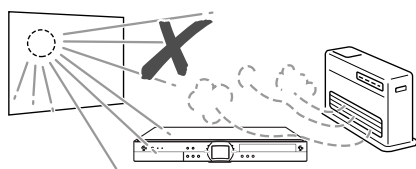
油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多い場所に置かない

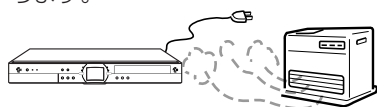
- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

⚠注意

冷気が直接吹き付ける所や極端に寒い所には置かない

- つゆがつき、漏電、焼損、故障や事故の原因となることがあります。

直射日光の当たる場所や温度の高い場所に置かない

- 内部の温度が上がり、火災・感電の原因となることがあります。

電源コードを熱器具に近づけない

- コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

移動させるときは必ず接続コードを外す

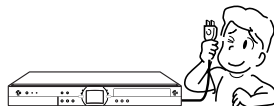
- 移動させる場合は電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線や機器間の接続コードなど外部の接続コードを外したことを確認の上、行なってください。接続したまま持ち運ぶとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
  またディスクは取り出しておいてください。

- 移動させるときは、落としたり、衝撃を与えないでください。けがや故障の原因となることがあります。

お手入れのときは電源プラグを抜く

- 安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行なってください。感電の原因となることがあります。

テレビ、オーディオ機器などに接続するときは、本機の電源プラグを電源コンセントから抜く

- 電源を入れたまま接続すると、感電やけがの原因となることがあります。

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない

- コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ず電源プラグを持って抜いてください。

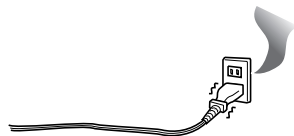
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

- 感電の原因となることがあります。

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む

- 差し込みが不完全なときは、発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。
- 刃にふれると感電の原因となることがあります。

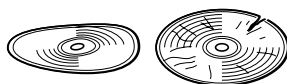
電源プラグを根元まで差し込んでもゆるみがあるときはコンセントに接続しない

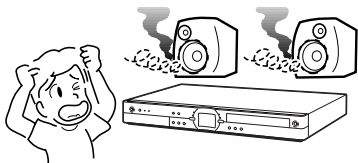
- 発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

ディスクトレイに指を挟まれないように注意する

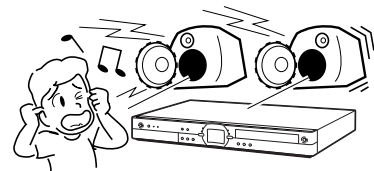
- 小さなお子さまがディスクトレイ開閉口に、手を入れないようご注意ください。けがの原因となることがあります。

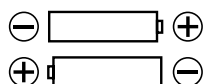
⚠ 注意

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない

- 飛び散ってけがの原因となることがあります。

長時間、音が歪んだ状態で使わない

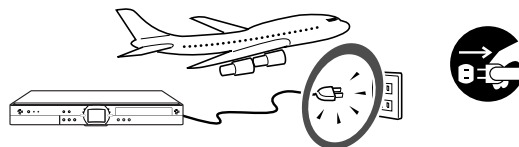
- スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

電源を入れる前にはテレビやアンプの音量を最小にする

- 突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

電池を入れるときは極性表示（プラス⊕とマイナス⊖）の向きに注意する

- 間違えると電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

指定以外の電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない

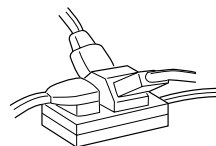
- 電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

旅行などで長時間ご使用にならないときは電源プラグを抜く

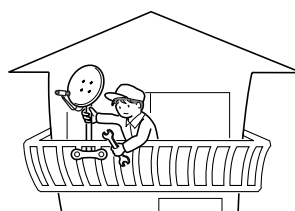
- 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

3年に一度くらいは本機内部の清掃を販売店に依頼する

- 本機の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行なうと、より効果的です。なお、内部掃除費用については、販売店などにご相談ください。

タコ足配線をしない

感電・火災の原因となることがあります。

アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、電気工事店などにご相談ください

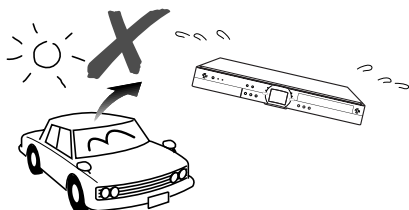
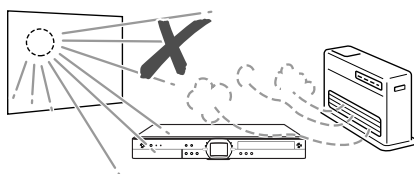
送配電線から離れたところに設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。

アンテナは強風の影響を受けやすいので、堅固に取り付け設置してください。

ご注意

- お客さままたは第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

使用上のご注意

高温の場所で使用しないでください

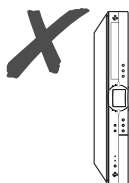
- 窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。本機およびディスクの周囲が高温状態にならないよう十分ご注意ください。

- 発熱する機器の上には本機を置かないでください。
- 直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

本体後面のファンや通風孔をふさがないでください

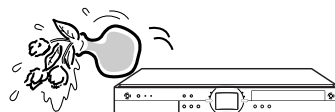
- 本体を設置する際は、本体後面のファンや通風孔をふさがないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。特にテレビ台やAVラック等に収納して設置するときはご注意ください。
- 毛足の長い敷物やベッド、ソファーの上などで使用したり本機を布などでくるんで使用しないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。

ほこりや煙を避けてください

- 不安定な場所や振動の多い場所やほこり・タバコの煙の多い場所には置かないでください。故障や事故の原因になります。

設置するときは水平に置いてください

- 立てて置いたり、逆さまにするなどしたときは故障の原因となります。

本機の上には物を乗せないでください

- 本機の上には物を置かないでください。
- 本機の上のスペースが十分とれる場所に設置してください。
- 本機の上に、テレビなど重いものを置かないでください。画面にノイズが出たり、キャビネットが変形するなど故障の原因となります。

取扱いはていねいに

- 落下させたり、強い衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因となります。持ち運びや移動の際にもご注意ください。

引っ越しや輸送のときは

- ディスクを取り出してから梱包してください。
  また、ふだんご使用にならないときも、ディスクを取り出してから、電源を切ってください。

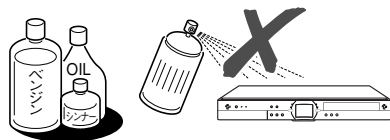
雨天・降雪中でのご使用の場合は

- 雨天・降雪中でのご使用の場合は、本機を濡らさないようにご注意ください。

結露（つゆつき）について

- 本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。そのままご使用になると故障の原因になります。

キャビネットのお手入れについて

- キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどでふいたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。

- キャビネットに殺虫剤など揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品・合成皮革などを長時間接触させたままにしないでください。塗料がはげるなどの原因となります。
- ステッカーやテープなどを貼らないでください。キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。
- キャビネットや操作パネル部分の汚れはネルなど柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布でからぶきしてください。
  強力な洗剤を使用した場合、変色、変質、塗料がはげる場合があります。目立たない場所で試してから、お手入れすることをおすすめします。

電磁波妨害について

- 本機の近くで、携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより、再生時や録画時に映像が乱れたり、雑音が発生することがあります。

アンテナについて

- 妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。
  万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。BSアンテナ用のケーブルは、必ず専用品を使用してください。
- アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧になれます。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、電気工事店などにご相談ください。

ハードディスク（HDD）について

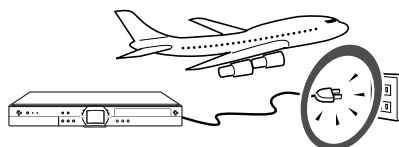
- 本機は、ハードディスク（HDD）に番組を記録します。ハードディスク（HDD）には衝撃や振動、埃からデータを守るための安全機構が組み込まれていますが、記録したデータを失ってしまうことのないよう、つぎの点に特にご注意ください。
  - 衝撃を与えないでください。
  - 振動する場所や不安定な場所では使用しないでください。
  - 電源を入れたまま本機を動かさないでください。
  - 録画中や再生中は、電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。電源を「切」にしてから電源プラグをコンセントから抜き差ししてください。
  - 急激な温度変化（毎時10℃以上の変化）のある場所では使用しないでください。
  - 寒い場所（5℃以下）や極端に暑い場所（40℃以上）での使用は、故障の原因となります。
  - 寒いところから暖かい部屋に持ちこんで使用する場合は、しばらく放置してからお使いください。
- 万が一何らかの原因でハードディスク（HDD）が故障した場合、ご自分で交換することはできません。本機を分解しますと、保証が無効になります。お早めにお買い上げの販売店、またはもよりのシャープ修理相談センター（別冊の取扱説明書「2.操作編」**112**ページ）にご連絡ください。なお、データが消失した場合、または録画・録音されなかった場合のデータ内容の補償については、ご容赦ください。

接続機器について

- 本機に接続して使用する機器の取扱説明書に記載されている「使用上のご注意」もよくご覧ください。

次ページへつづく ▶▶▶

節電について

- 使い終わった後は電源を切り、節電に心掛けましょう。また旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。

長期間ご使用にならないとき

- 長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

著作権について

- あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 本機には、マクロビジョンコーポレーションおよび他の権利保有者が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許可が必要であり、同社の許可がない限りは一般家庭及び、それに類似する限定した場所での視聴に制限されています。解析や改造は禁止されていますので行わないでください。
- 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- Dolby、ドルビーおよびダブルD（DD）記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTS、DTSデジタルサラウンドは、デジタルシアターシステムズ社の登録商標です。
- DVDロゴは登録商標です。
- DVD VIDEO/R/RW は商標です。

国外では使用できません

- 本機が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

接　続

ご自分で接続するときの接続方法について説明しています。

おしらせ

- ビデオデッキの映像端子を経由してテレビと接続しないでください。録画禁止の放送を受信しているとき、録画禁止信号の影響により映像が乱れることがあります。
- この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、マクロビジョン社の許可が必要です。また、その使用は、マクロビジョン社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部のPPV（ペイパービュー）での使用に制限されています。この製品を分解したり、改造することは禁じられています。本機を分解しますと、保証が無効になります。

電源について

- 電源プラグは、コンセントに差し込んだ直後（約15秒以内）に抜かないでください。まれに、初期設定の状態に戻り、番組予約が消去されることがあります。この場合初期設定の画面が表示されますので、再度設定を行ってください。（**32**ページ参照）また、電源「入」のまま電源プラグを抜いた場合、つぎに電源を入れたとき、ハードディスクがしばらく準備中となります。この間は放送視聴のみ動作します。
- 低温時に電源を入れた場合、ハードディスク（HDD）が動作可能な温度になるまでは、放送視聴のみの動作となります。

AV機器と接続する手順

下記の手順で、接続してください。

各入出力端子とおもな接続機器については、**14**ページをご覧ください

1

本機とアンテナ線を接続する

16～17 ページ

2

テレビと接続するとき

18～21 ページ

オーディオ機器と接続するとき

22～23 ページ

CATVボックスを接続するとき

24 ページ

BSデジタル/110°CSデジタルチューナーなどを接続するとき

25 ページ

BSデコーダーを接続するとき

26～27 ページ

ビデオデッキを接続するとき

28 ページ

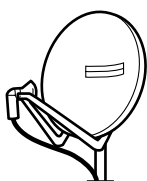
3

コンセントに電源プラグを差し込む

30 ページ

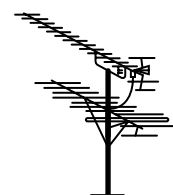
各入出力端子とおもに接続する機器

BS-IF入力端子

ご家庭のBSアンテナ端子と接続します。（**17**ページ）

BS-IF出力端子

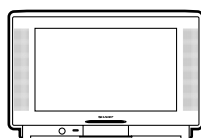
BS内蔵テレビのBS-IF入力端子と接続します。（**17**ページ）

VHF/UHF入力端子

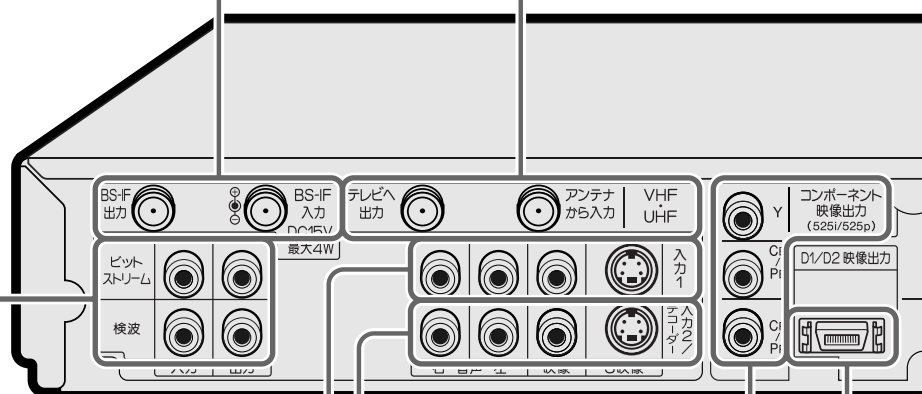
ご家庭のアンテナ端子または、テレビに接続されていたアンテナ線を接続します。（**16**ページ）

VHF/UHF出力端子

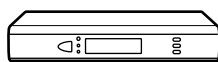
テレビのVHF/UHFアンテナ端子と接続します。
（**16**ページ）

ビットストリーム入力端子 検波入力端子

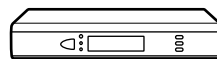
BS内蔵のテレビでも WOWOW などをご覧になるときに、BS内蔵テレビと接続します。
（**27**ページ）

ビットストリーム出力端子 検波出力端子

WOWOWなどをご覧になるときに、BSデコーダーと接続します。
（**26～27**ページ）

BSデコーダー

入力1端子

■S映像入力端子
■映像・音声入力端子
BS/CSチューナー、CATVボックス、ビデオデッキなどの機器と接続します。
（**24～25**、**28**ページ）

※S映像出力端子のある機器と接続するとき
S映像コード（市販品）と、音声ケーブル（市販品または付属品）を接続します。

入力2/デコーダー端子

■S映像入力端子
■映像・音声入力端子
ビデオデッキなどの機器と接続します。
（**24～25**、**28**ページ）

※S映像出力端子のある機器と接続するとき
S映像コード（市販品）と音声ケーブル（市販品または付属品）を接続します。

■デコーダー入力端子
BSデコーダーを接続したときは、メニューでの切り換えにより、デコーダー入力端子として働きます。（**26～27**ページ）

BSデコーダー

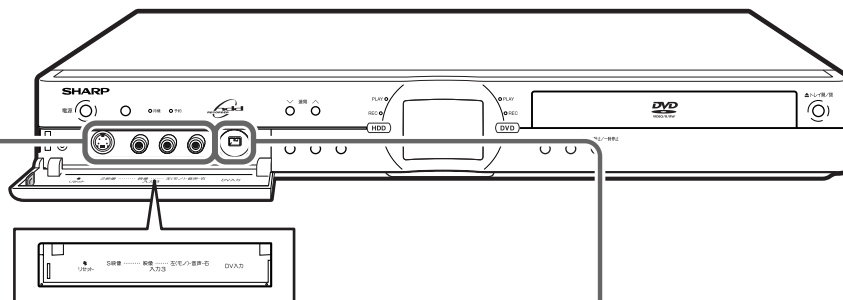
コンポーネント映像出力端子

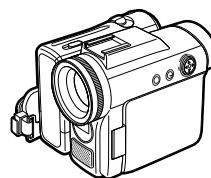
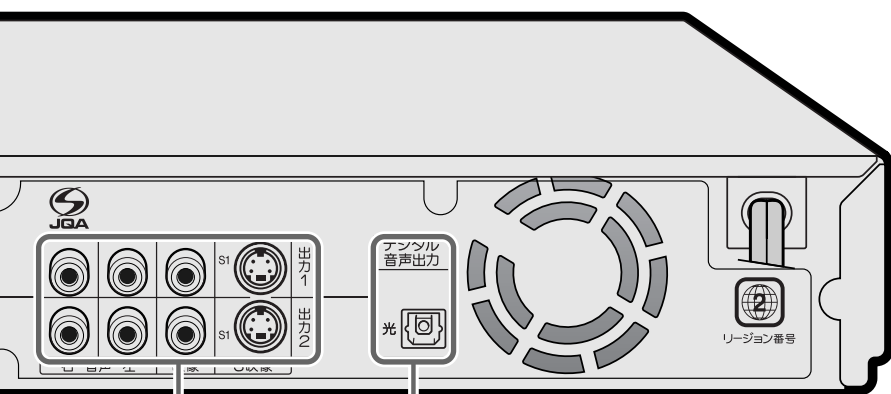
コンポーネント映像入力端子のあるテレビと接続します。
（**21**ページ）

※コンポーネントビデオコード（市販品）と、音声ケーブル（市販品または付属品）を接続します。

入力3端子

■S映像入力端子
■映像・音声入力端子
ビデオカメラやビデオデッキなどの機器と接続します。

※モノラルタイプの機器と接続するときは、音声コードを左（モノラル）端子に接続します。

DV入力端子

DV出力端子のあるデジタルビデオカメラと接続します。

※デジタルビデオカメラと接続するときは、別冊の取扱説明書「2.操作編」（**86**ページ）をご覧ください。

D映像出力端子

D映像入力端子のあるテレビと接続します。（**20**ページ）

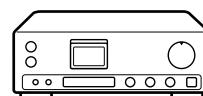
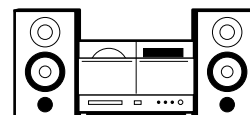
※コンポーネントビデオコード（D-D）（市販品）と、音声ケーブル（市販品または付属品）を接続します。

出力1端子 出力2端子

■S映像出力端子
■映像・音声出力端子
おもにテレビと接続します。（**18～22**ページ）

※S映像入力端子のあるテレビと接続するとき
S映像コード（市販品）と、音声コード（市販品または付属品）を接続します。

光デジタル音声出力端子

光デジタル入力端子のある AVアンプ、MDデッキ、オーディオデコーダーなどの機器と接続します。（**23**ページ）

※光デジタルケーブル（市販品）を接続します。

テレビは、いずれかの端子に接続します。

本機にVHF/UHFアンテナを接続する

アンテナ／壁のアンテナ端子へ

アンテナ線の種類によって、接続のしかたは異なります。
下のイラストを参考に、接続してください。

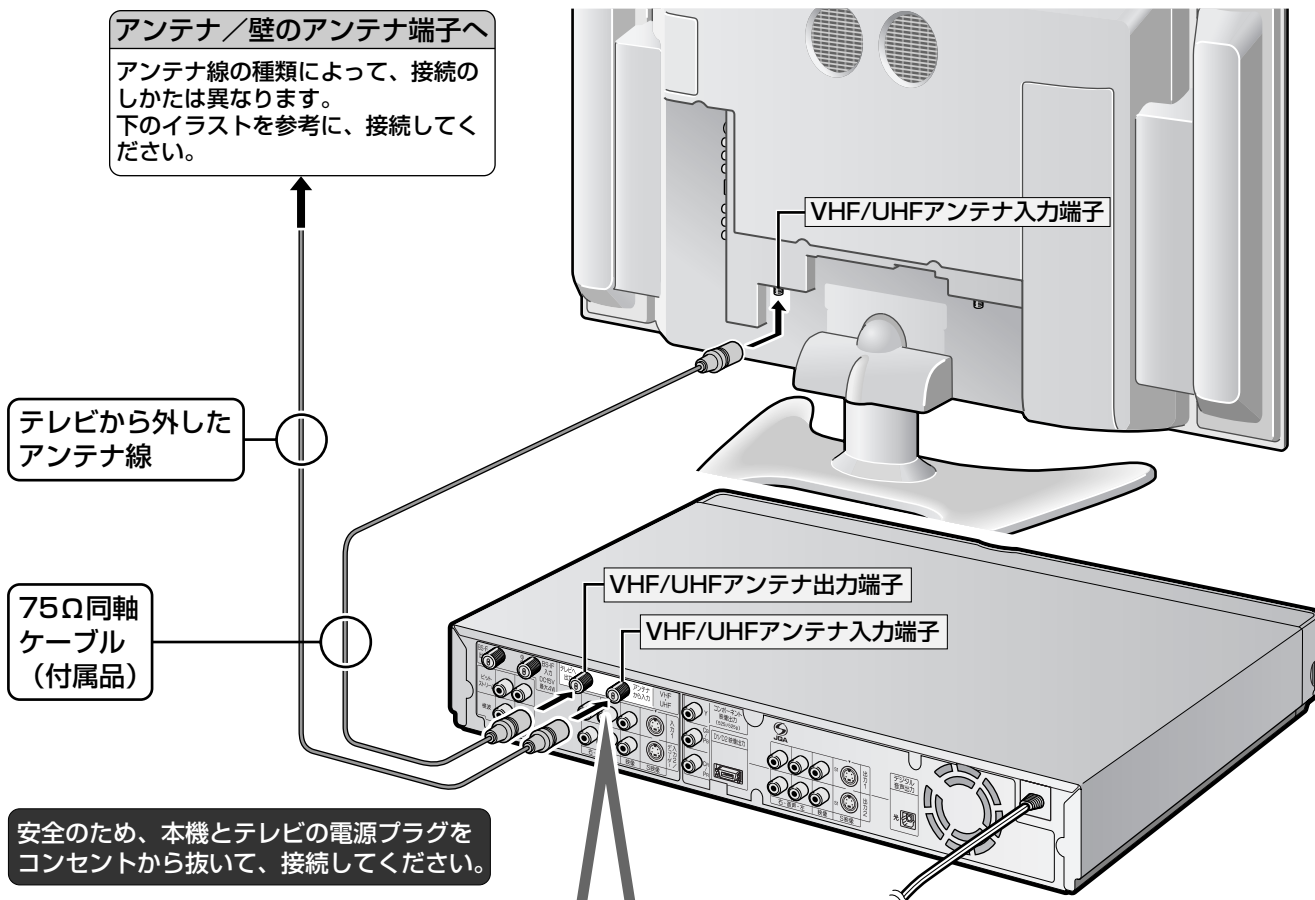
VHF/UHFアンテナ入力端子

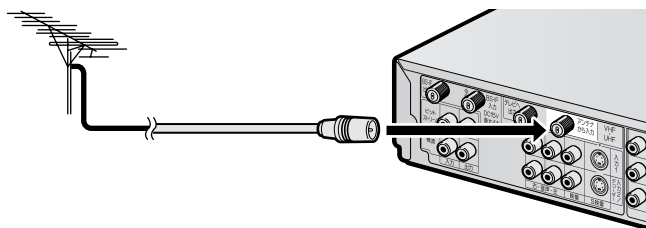
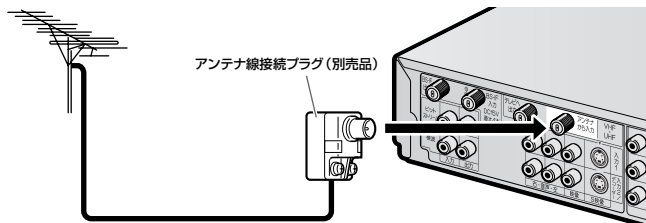
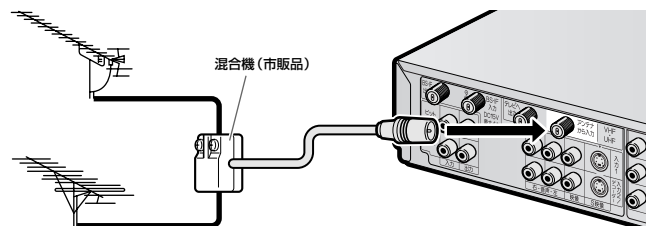
テレビから外したアンテナ線

75Ω同軸ケーブル（付属品）

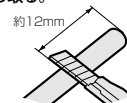
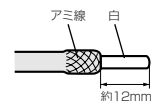
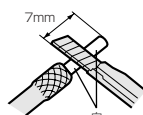
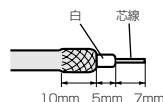
VHF/UHFアンテナ出力端子

VHF/UHFアンテナ入力端子

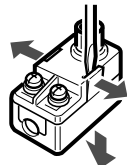
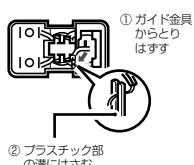
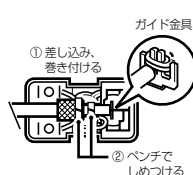
安全のため、本機とテレビの電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。

テレビに接続しているアンテナ線を外し、外したアンテナ線を本機に接続します。
アンテナ線の種類によって、接続のしかたは異なります。

VHF/UHF混合・単独のアンテナ線（F型コネクター付き）

VHF/UHF単独のアンテナ線（F型コネクター無し）

VHF、UHFが別々のアンテナ線

同軸ケーブルの先端加工のしかた

アミ線や芯線の長さは、取り付ける機器の説明書で確認してください。

1 黒い被覆にすじを入れ、切り取る。

2 アミ線を折り返す。

3 芯線に傷が付かないように、白い被覆を切り取る。

4 芯線を出す。

アンテナ線接続プラグの取り付け例

アンテナ接続プラグ部品番号：QPLGF0129GEZZ
流通コード　　　　　　　：003 524 0968

1 ツメを外側にひらき、カバーを外す。

2 線をガイド金具から取り外し、プラスチックにはさむ。

3 同軸ケーブルの先端をガイド金具に巻き付ける。

4 カバーをもとどおりにはめ込む。

本機にBSアンテナを接続する

アンテナ／壁のアンテナ端子へ

VHF/UHF/BS混合か BS単独かによって、接続のしかたは異なります。
下のイラストを参考に、接続してください。

BS内蔵テレビ

BS-IF入力端子

BS放送用同軸ケーブル（市販品）

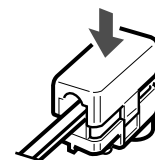
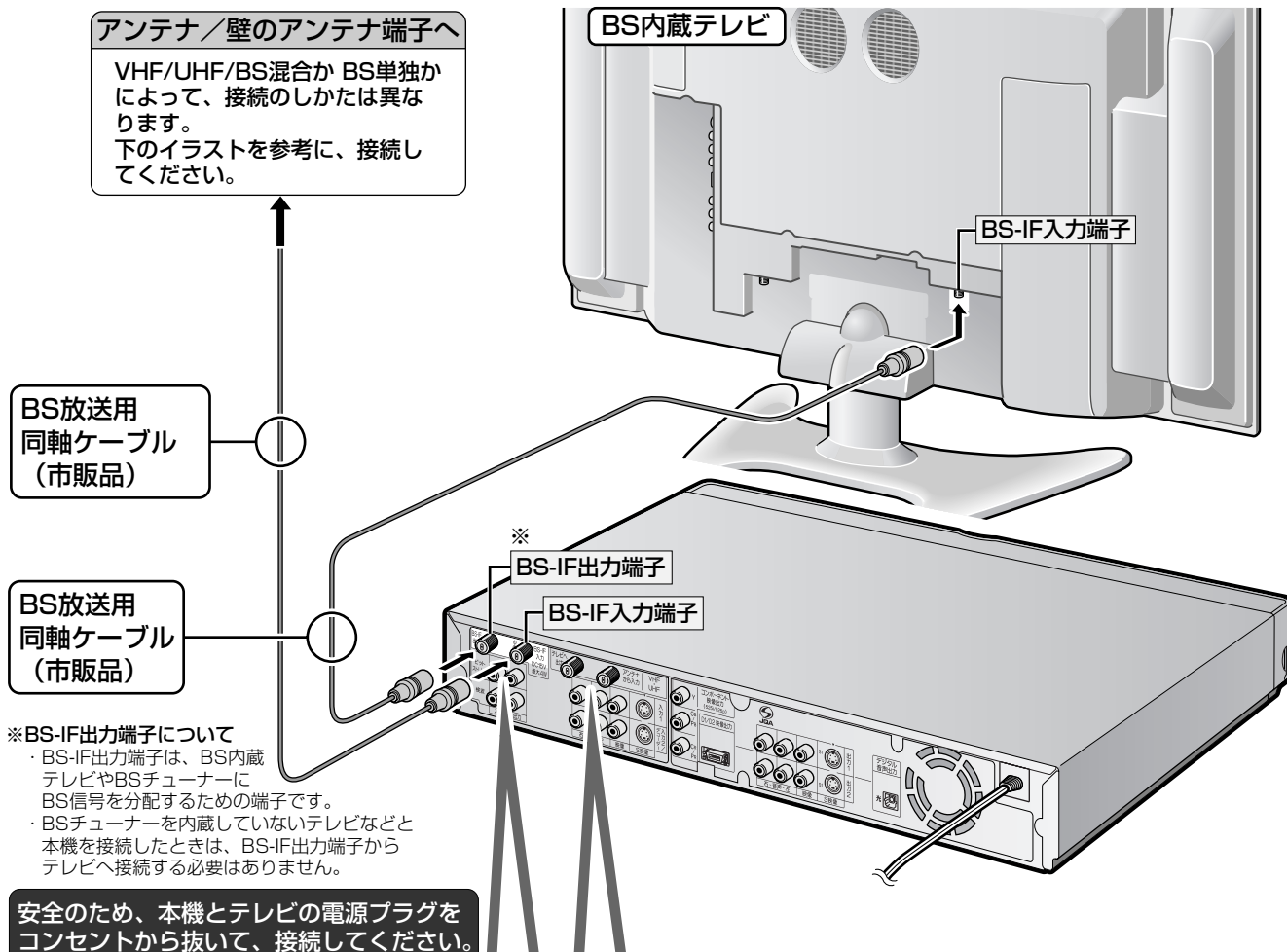
BS放送用同軸ケーブル（市販品）

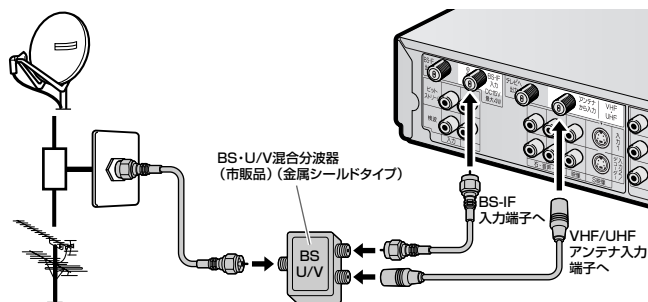
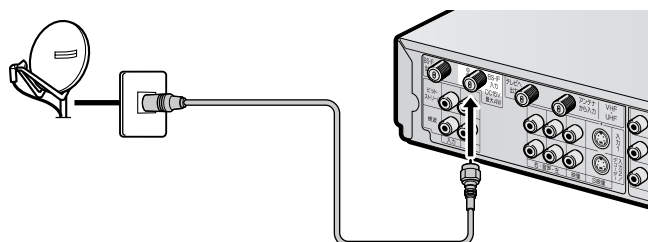
※

BS-IF出力端子

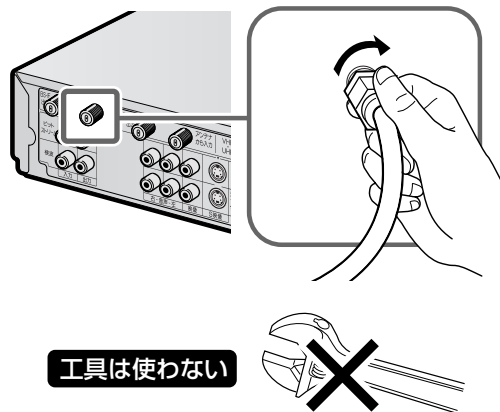
BS-IF入力端子

※BS-IF出力端子について
- BS-IF出力端子は、BS内蔵テレビやBSチューナーにBS信号を分配するための端子です。
- BSチューナーを内蔵していないテレビなどと本機を接続したときは、BS-IF出力端子からテレビへ接続する必要はありません。

安全のため、本機とテレビの電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。

市販のBS放送用同軸ケーブルで、BSアンテナ端子と本機を接続します。
アンテナ線が BS・U/V混合か BS単独かによって、接続のしかたは異なります。

壁側のアンテナ端子がVHF/UHF/BS混合の場合
（マンションなど共同受信システム）

壁側のアンテナ端子がBS単独の場合

F接線の取り付けについて

F接線を取り付けるときは、工具で強く締めつけないでください。内部の結線が切れ、故障する場合があります。

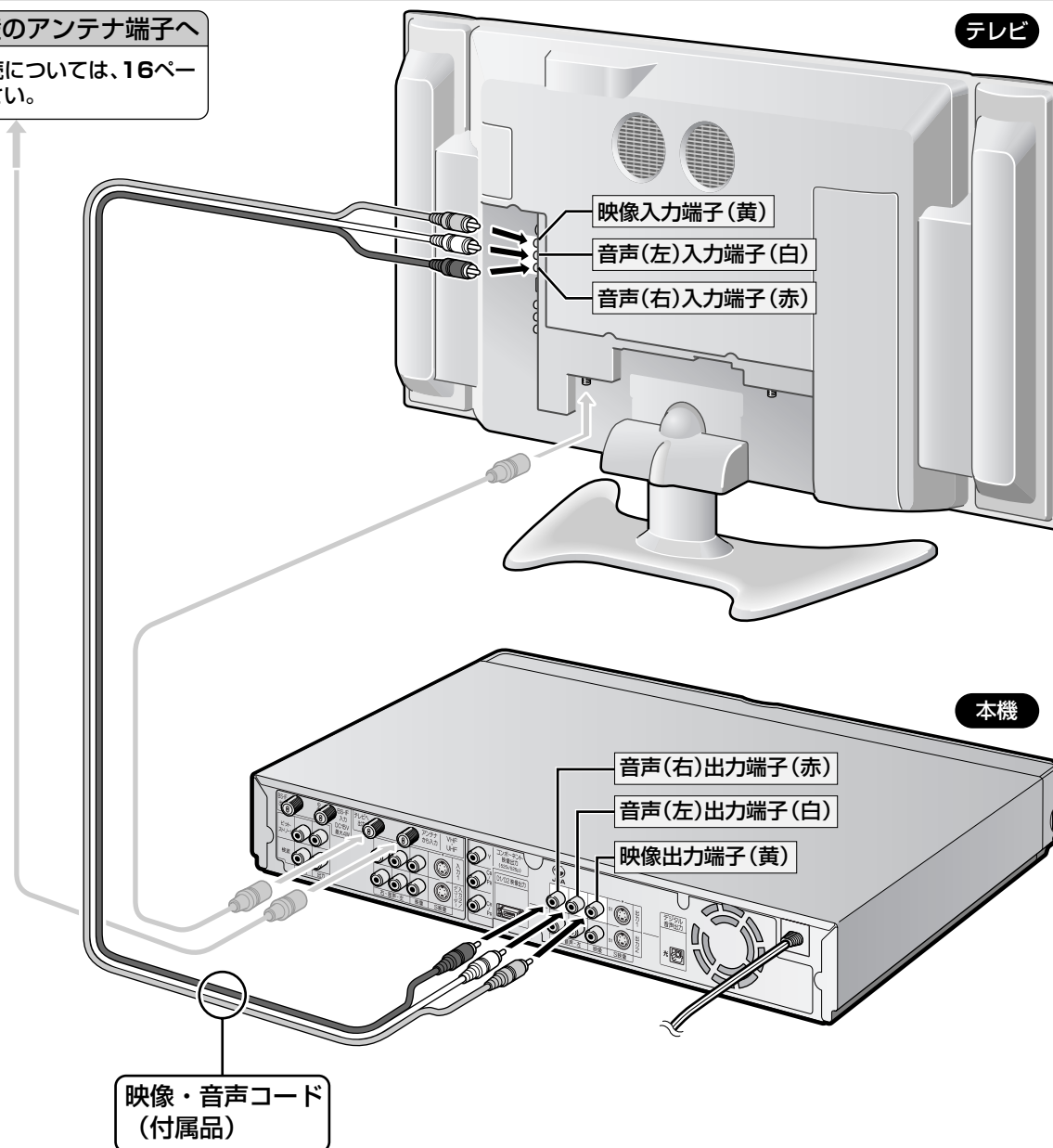
工具は使わない

BSアンテナの電源について

- 本機のBS-IF入力端子は、BSアンテナに電源を供給するはたらきをもっています。
  BS-IF入力端子には、必ずBS放送用の同軸ケーブルをお使いください。
- BSアンテナ電源設定（47ページ）が「入」になっているとき、本機からBSアンテナに電源が供給されます。
- BSアンテナを接続するときは、必ずBSアンテナ電源を「切」にしてください。工場出荷時は「切」に設定されてます。

本機とテレビを接続する

映像・音声コード（付属品）で接続するとき

・テレビと接続するときは、本体後面の「出力端子」を使い接続します。

S 映像入力端子付テレビと接続するときは、本機の映像をよりきれいに楽しむため、本機とテレビを S 映像コードを使って接続することをおすすめします。（**19** ページ）

ご注意

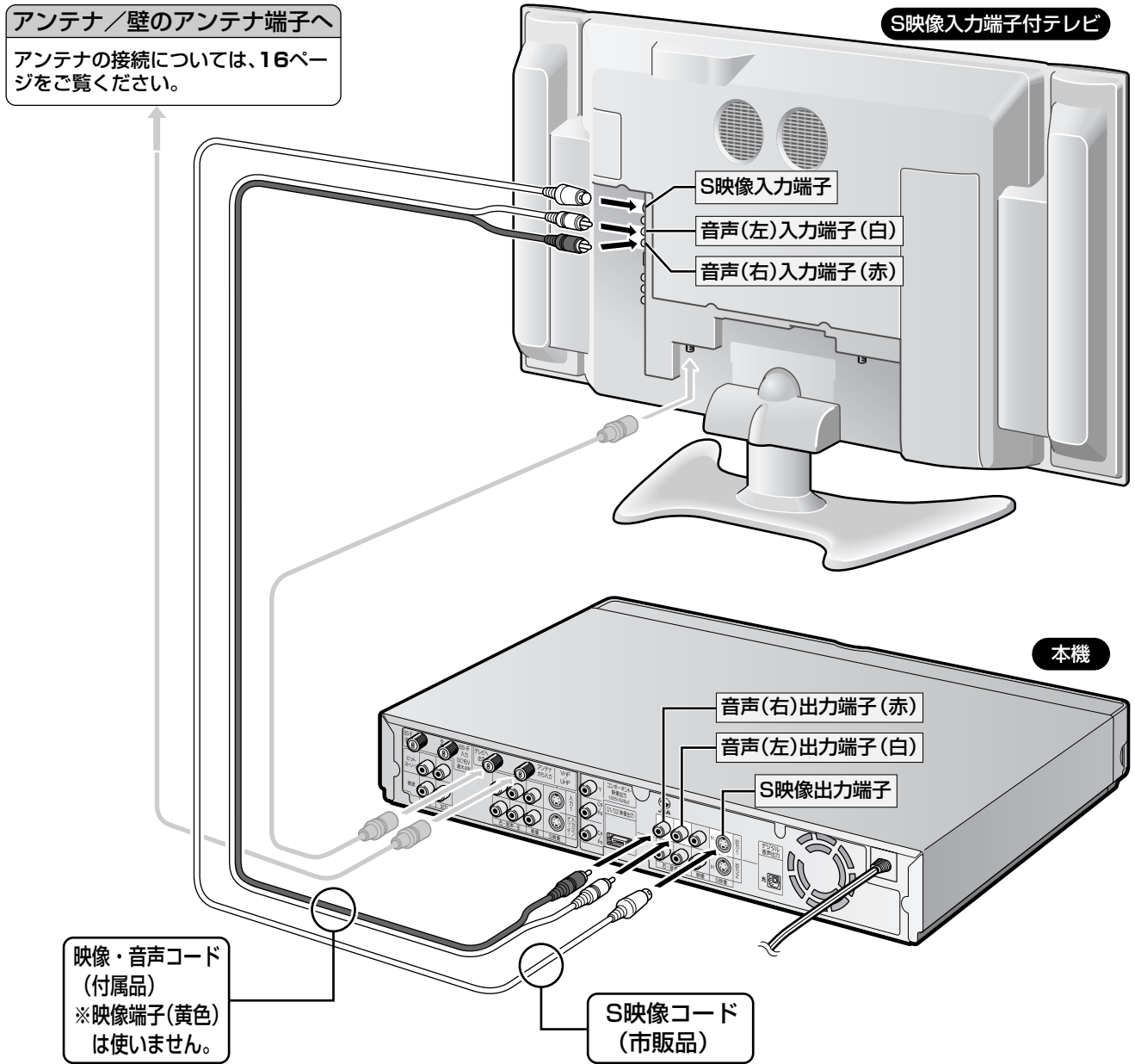
- 本機とテレビを接続しているコードをアンテナ線と一緒に束ねないでください。テレビ放送を見るときに、画面にノイズが出るなど、電波妨害の原因となることがあります。
- 接続するときは、本機および接続する機器の電源を切った状態で行ってください。

おしらせ

- 本機とテレビは、直接接続してください。ビデオデッキを通してテレビで本機の映像を見ると、コピー防止機能の働きにより、画像が乱れることがあります。

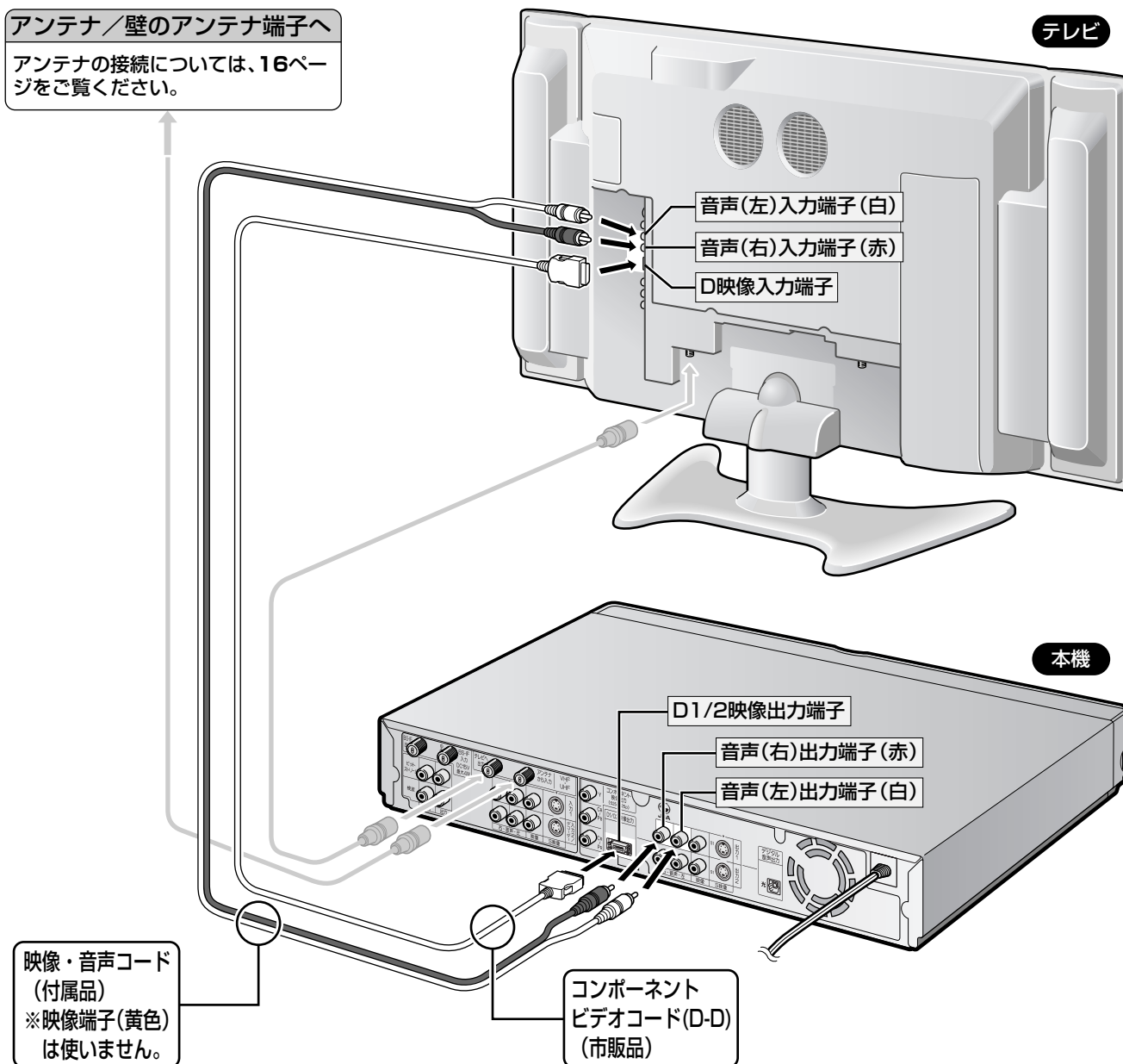
付属の映像・音声コードを使用してテレビと接続したときは接続ガイド画面 **33** ページで次の設定を行ってください。

設定する項目		選ぶ内容	設定し直すとき
映像端子設定（接続したテレビの端子名）		映像入力	「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」で設定し直します。（別冊の取扱説明書「2.操作編」の**92**ページ）
テレビのタイプ設定	16:9ワイドテレビ	ワイド（16：9）テレビ	
	4:3サイズのテレビ	ノーマル（4：3）テレビ	

S映像コード(市販品)で接続するとき

市販のＳ映像コードを使用してテレビと接続したときは接続ガイド画面 **33** ページで次の設定を行ってください。

設定する項目		選ぶ内容	設定し直すとき
映像端子設定(接続したテレビの端子名)		Ｓ映像入力	「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」で設定し直します。(別冊の取扱説明書「2.操作編」の**92**ページ)
テレビのタイプ設定	16:9ワイドテレビ	ワイド（16：9）テレビ	
	4:3サイズのテレビ	ノーマル（4：3）テレビ	

D映像入力端子付きテレビと接続するとき

テレビにD映像入力端子が付いている場合は、市販のコンポーネントビデオコード（D-D）を使って接続することをおすすめします。S映像よりさらにきれいな映像がお楽しみいただけます。

市販のコンポーネントビデオコード（D-Dタイプ）を使ってD映像入力端子付きテレビと接続したときは、接続ガイド画面**33**ページで次の設定を行ってください。

設定する項目		選ぶ内容	設定し直すとき
映像端子設定（接続したテレビの端子名）		「その他の端子」－「D1映像入力」「D2映像入力」「D3映像入力」「D4映像入力」（接続したテレビの端子名を選びます。）	「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」で設定し直します。（別冊の取扱説明書「2. 操作編」の**92**ページ）
テレビのタイプ設定	16:9ワイドテレビ	ワイド（16：9）テレビ	
	4:3サイズのテレビ	ノーマル（4：3）テレビ	

コンポーネント映像(色差)入力端子付きテレビと接続するとき

テレビにコンポーネント映像(色差)入力端子(Y,C_B,C_R対応)が付いている場合は、この端子に接続するとS映像よりさらにきれいな映像がお楽しみいただけます。

おしらせ

- DVD入力に対応していないハイビジョン(1125i)専用のコンポーネント映像入力(Y/P_B/P_R)には接続しないでください。DVD再生が視聴できません。テレビのS映像入力または映像入力端子に接続してお楽しみください。(**18・19**ページ)
- コンポーネント映像(色差)入力端子に接続したときは、テレビのオートワイド機能は働きません。
- テレビによってはコンポーネント入力端子の切換え(メニュー設定やスイッチの切換えなど)が必要なものがあります。お使いのテレビの取扱説明書にしたがって操作してください。

ヒント

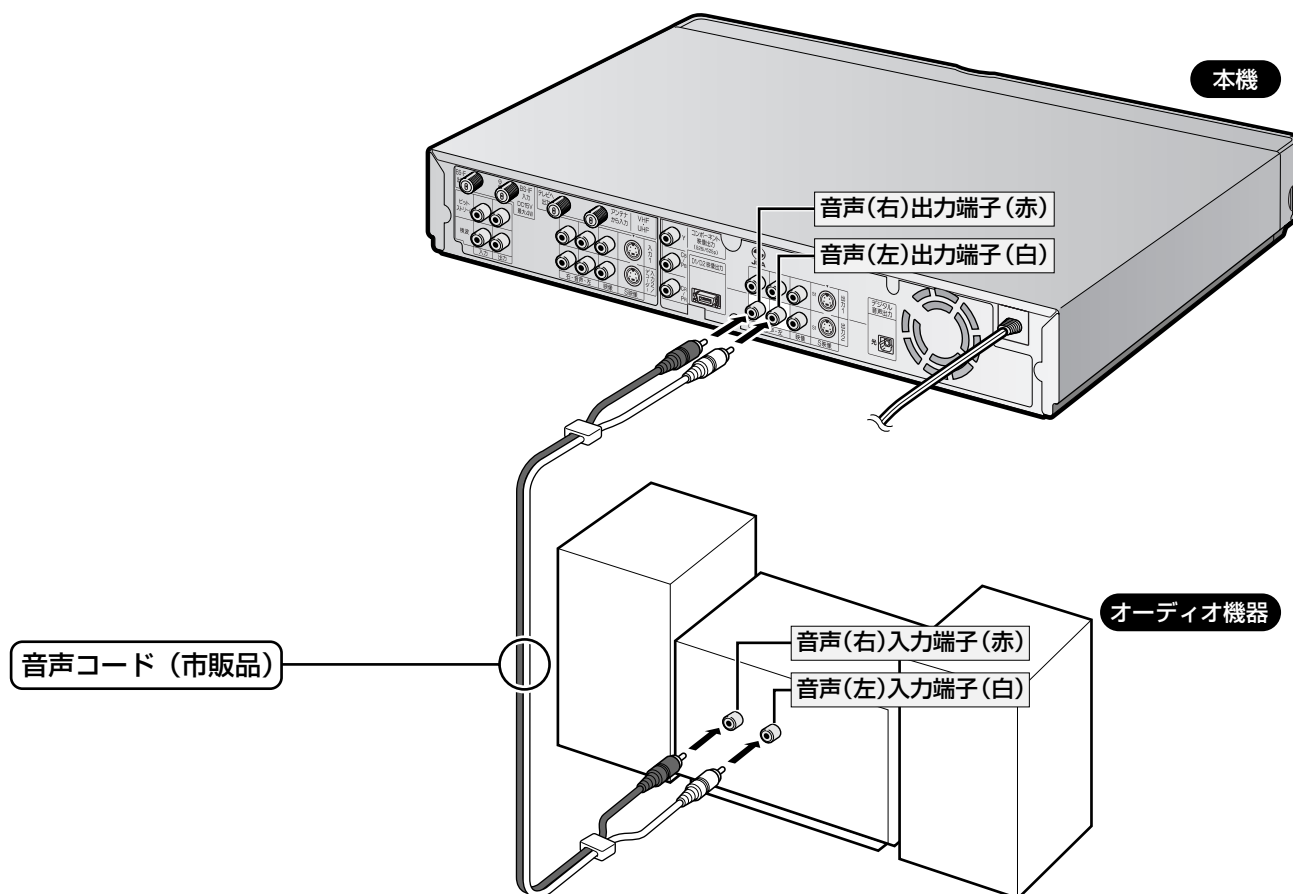
- テレビにD映像入力端子とコンポーネント映像入力端子の両方が付いているときは、D映像入力端子と接続することをおすすめします。

市販のコンポーネントビデオコード(RCAピンタイプ)を使ってコンポーネント(色差)入力端子付きテレビと接続したときは、接続ガイド画面 **33** ページで次の設定を行ってください。

設定する項目		選ぶ内容	設定し直すとき
映像端子設定(接続したテレビの端子名)		「その他の端子」－「コンポーネント映像入力」	「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」で設定し直します。(別冊の取扱説明書「2.操作編」の **92** ページ)
テレビのタイプ設定	16:9ワイドテレビ	ワイド(16：9)テレビ	
	4:3サイズのテレビ	ノーマル(4：3)テレビ	

オーディオ機器を接続する

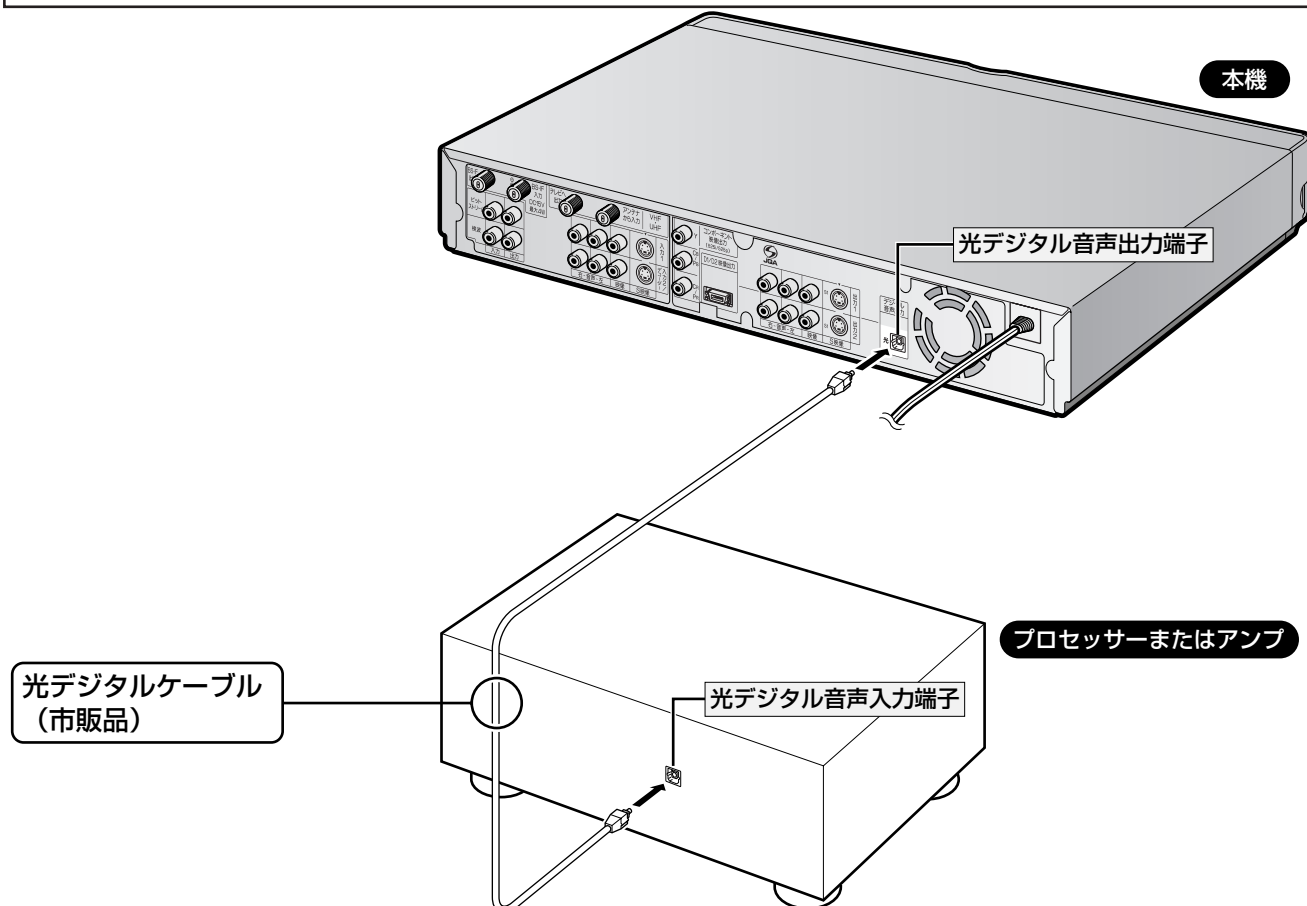
アナログ接続で音声を楽しむとき

本機の音声を 2ch オーディオ機器で楽しむときは、下記の接続をしてください。

市販の音声コードを使ってオーディオ機器と接続したときは、接続ガイド画面の「映像・音声設定一覧表示／詳細設定」**38**～**39** ページで次のように設定することをおすすめします。

設定する項目	選ぶ内容	設定し直すとき
※音声出力レベル設定	ノーマル	「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」で設定し直します。(別冊の取扱説明書「2.操作編」の **93** ページ)

※ オーディオ機器と接続したときは、「音声出力レベル設定」を「ノーマル」に設定することをおすすめします。「シフト」に設定するとディスク再生時に音声がおかしく聞こえる場合があります。

デジタル接続で音声を楽しむとき

本機の音声を光デジタル端子付きオーディオ機器で楽しむときは、下記の接続をしてください。

本機は、通常のステレオ音声に加えドルビーデジタル(5.1ch)や DTS の、迫力ある音響効果を楽しむことができます。

・ドルビーデジタル/DTSデジタルサラウンドプロセッサーまたはドルビーデジタル/DTSデジタルサラウンドデコーダー内蔵アンプと本機を光デジタル接続することにより、大迫力の臨場感あふれるサラウンド音声を楽しむことができます。

・DTSデジタルサラウンド音声を楽しむときは、DVD再生時にディスクメニューでDTS音声を選ぶか、リモコンの音声切換ボタンで DTS 音声を選んでください。音声の選びかたについては、別冊の取扱説明書「2. 操作編」をご覧ください。

・DTS 音声を楽しむには、DTS デジタルサラウンドデコード機能搭載のプロセッサーまたはアンプが必要です。

おしらせ

■デジタル音声出力について

- 映像･音声設定の「デジタル音声設定」を「Dolby Digital」に設定しているとき、2ヶ国語放送を録画したDVD-RW（VRフォーマット）ディスクの再生では、音声の切り換えはできません。
- 音楽用CDを再生したとき、音声の切り換えはできません。
- 光デジタル音声出力端子から出力される音声は、ビットストリームの音声となります。
- 96kHz/24bit（LPCM）音声を楽しむときは、96kHzに対応しているプロセッサーまたはアンプが必要です。

■MDとデジタル接続し、CDを録音して楽しむとき

本機とMDをデジタル接続しCDをMDに録音したときに、CDとMDの曲番（トラック番号）が一致しないことがあります。

■DTSデコーダーを内蔵していないデジタル入力付きのオーディオ機器やMDプレーヤーとデジタル接続したとき

DTSで記録されているディスクは正常な音声がでません。

市販の光デジタルケーブルを使ってオーディオ機器と接続したときは、接続するプロセッサーやアンプ、オーディオ機器の種類に応じて、接続ガイド画面の「映像・音声設定一覧表示／詳細設定」**38**～**39** ページで設定を行ってください。

設定する項目	接続する機器		選ぶ内容		設定し直すとき
			放送視聴時※	DVD 再生時	
デジタル音声出力	ドルビーデジタル(5.1ch)デコーダー	内蔵している	—	Dolby Digital	「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」で設定し直します。(別冊の取扱説明書「2. 操作編」の **92** ページ)
		内蔵していない	—	PCM	
	2ch オーディオ機器		PCM	PCM	

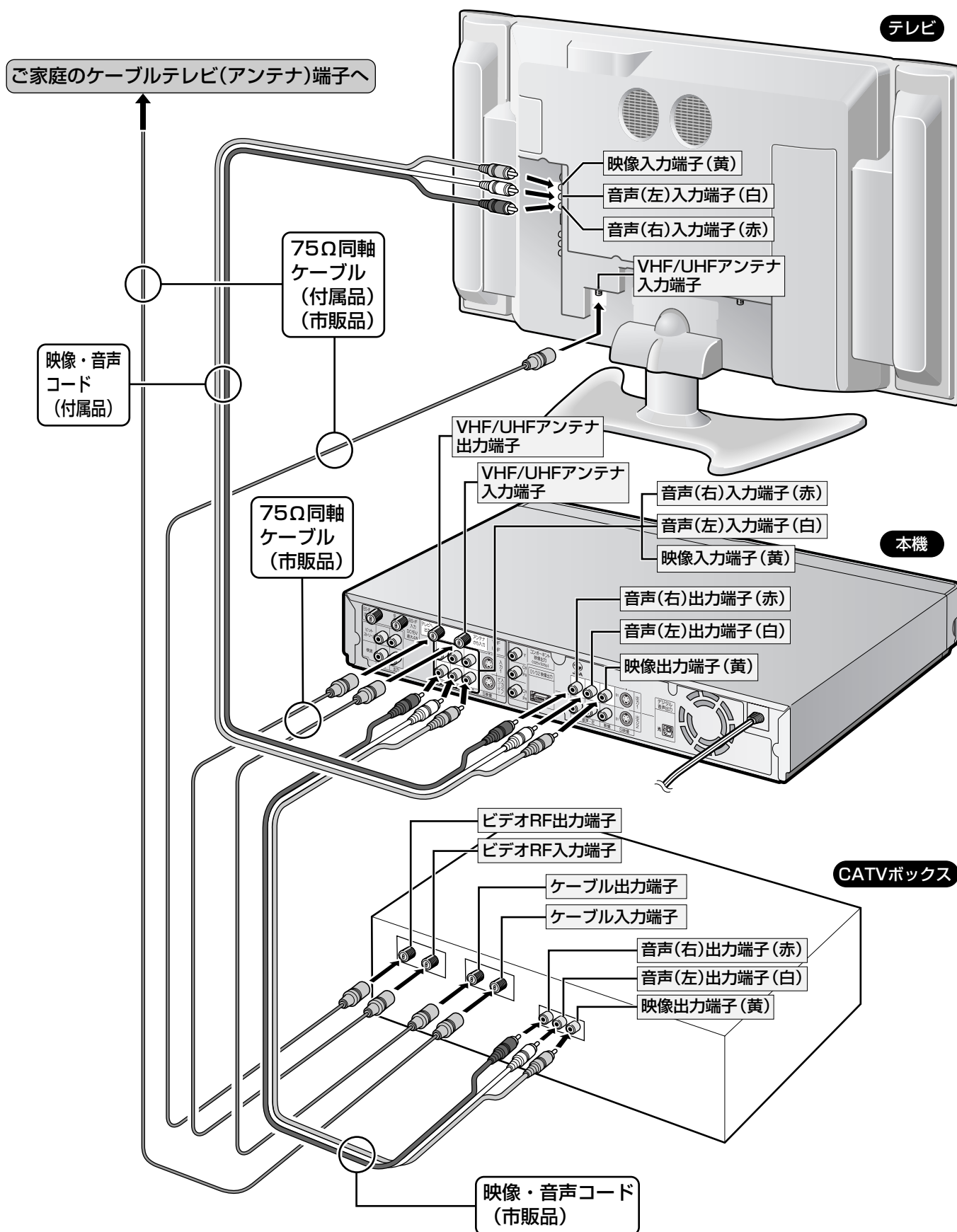
正しく設定されていないと、正常な音声が出力されません。
※ハードディスク再生時も同様の出力となります。

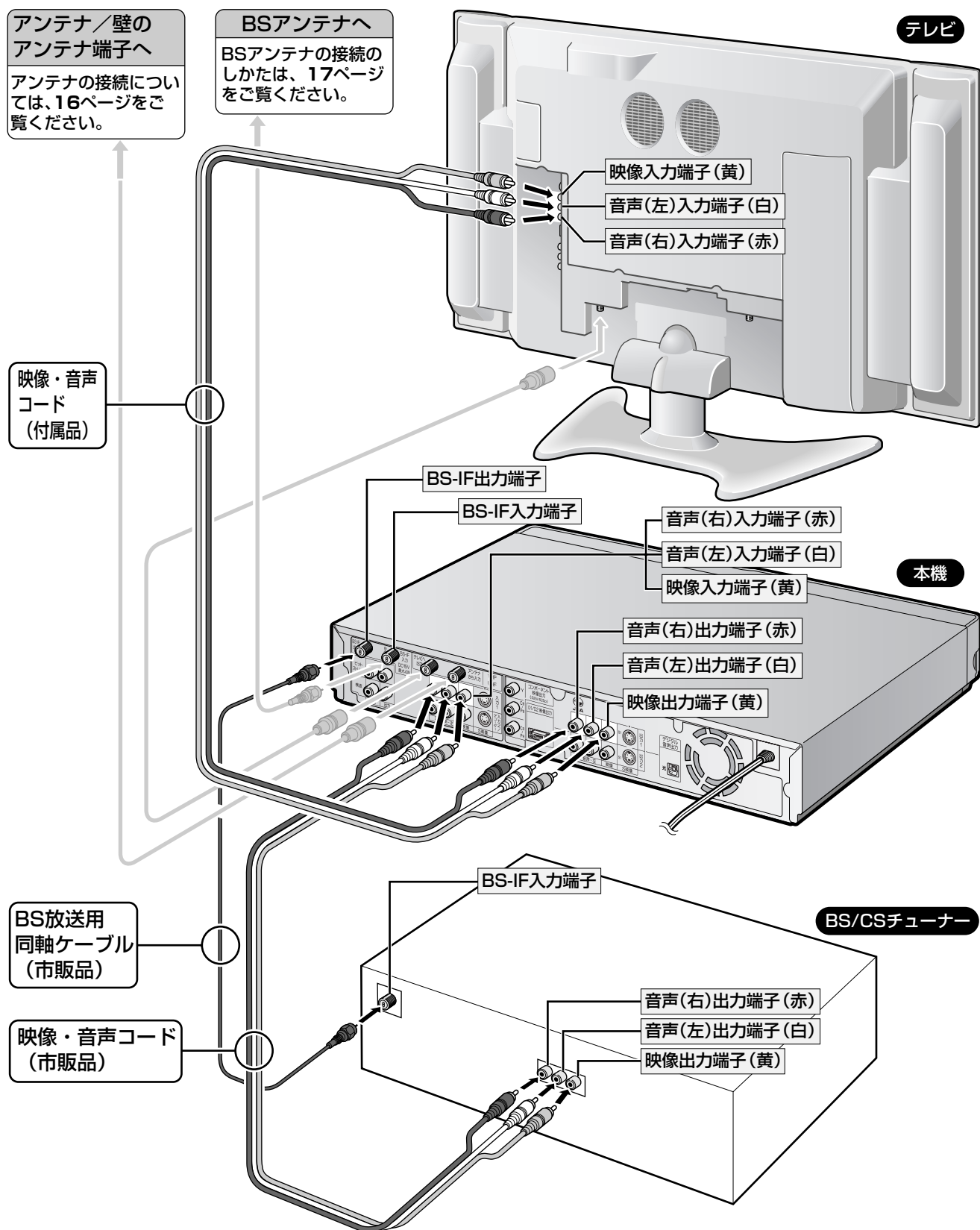
接続

オーディオ機器を接続する

CATVボックスを接続する

（接続例）

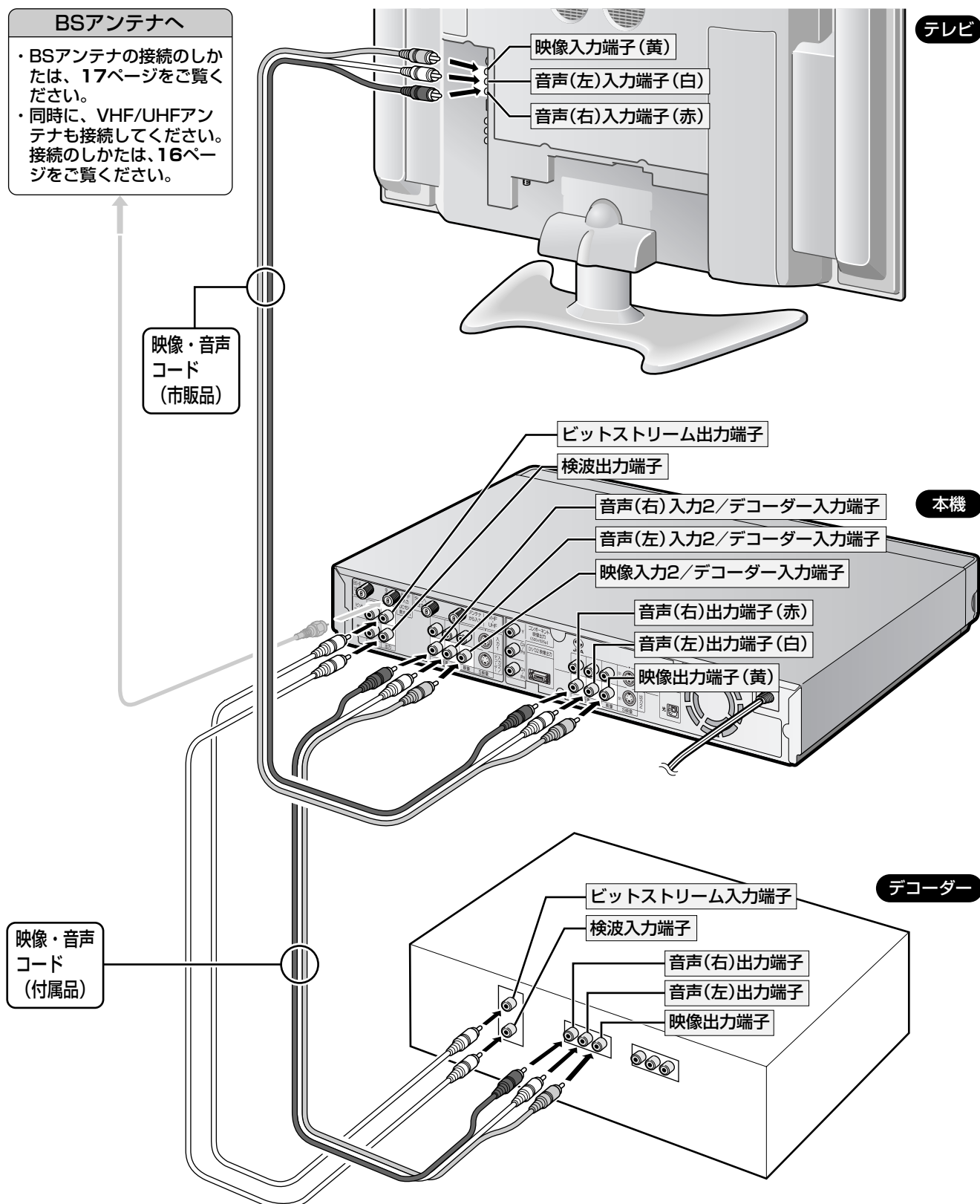
ケーブルテレビの接続のしかたはCATVボックスにより異なります。接続について詳しくは、CATV会社にお問い合わせください。

おしらせ

- CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。
  さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル（アダプター）が必要になります。
- 詳しくはCATV会社にご相談ください。

BSデジタル/110°CSデジタルチューナーなどを接続する

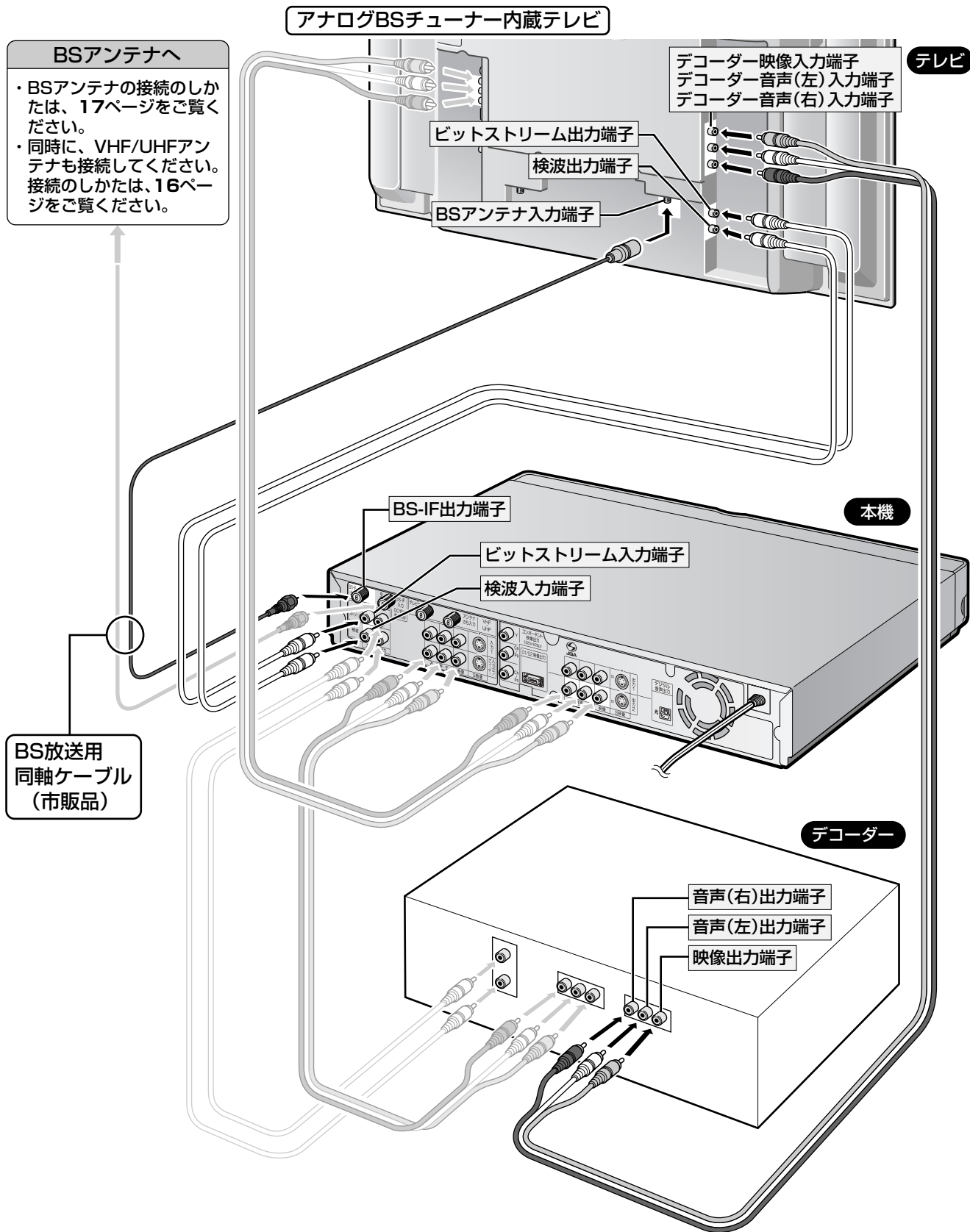
おしらせ

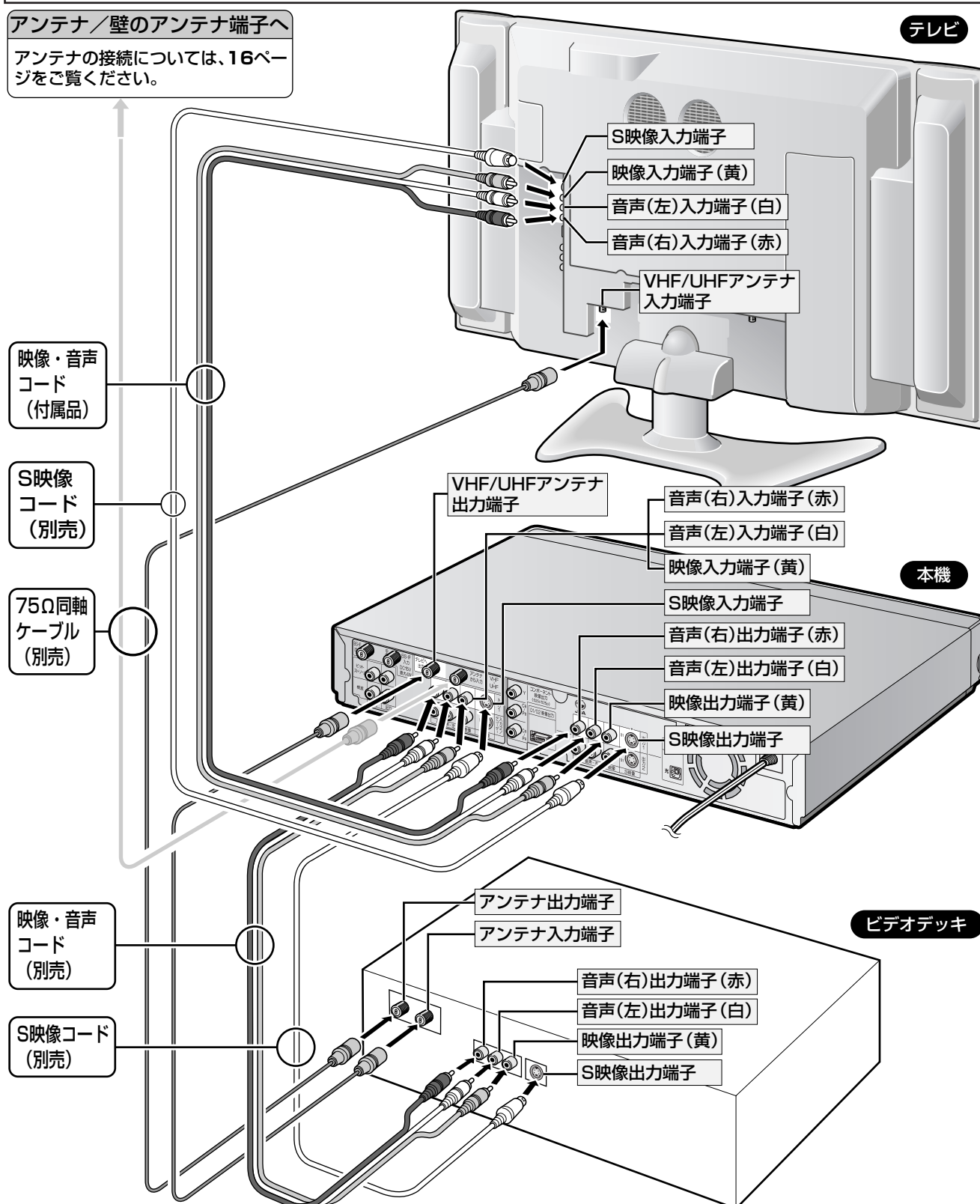
- BS/CS機器との接続については、BS/CS機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

BSデコーダーを接続する

WOWOW（JSB）などをご覧になるときは、受信契約をし、専用のデコーダーを接続してください。
接続するテレビが**アナログ BS チューナー内蔵でない場合は、**次のように接続します。

BS デコーダーを接続したときは、接続ガイド画面（**36**ページ）の「BS アンテナ設定」手順 **18** で「BS デコーダー」の設定を行ってください。

設定する項目	選ぶ内容	参照ページ
•「BSアンテナ設定」「**36**ページの手順 **18**」（BS デコーダー設定）	はい（BS5チャンネルがデコーダー「入」に設定されます。）	• デコーダー「入」のチャンネルを変更するときは、「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「BS設定」－「BSチャンネル設定」で設定し直します。（**48**ページ）

WOWOW（JSB）などをご覧になるときは、受信契約をし、専用のデコーダーを接続してください。
接続するテレビが**アナログ BS チューナー内蔵の場合は、**次のように接続します。

ビデオデッキを接続する

ビデオデッキにＳ映像出力端子が付いている場合は、市販のＳ映像コードで接続することをおすすめします。

本機にビデオデッキを接続すると、ビデオテープの内容をダビングし、ハードディスク（HDD）やDVDディスクに保存することができます。ビデオの映像をテレビに出力するときは、本機の電源を入れ、ビデオデッキを接続した外部入力に切り換えてください。

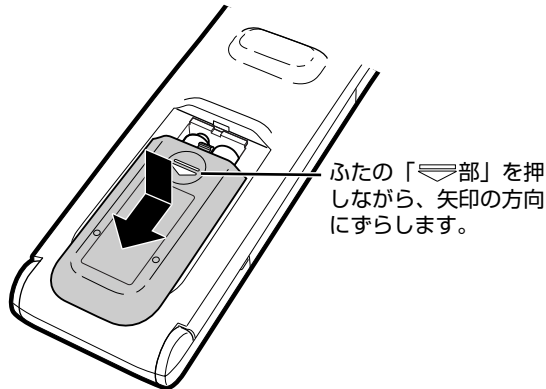
おしらせ

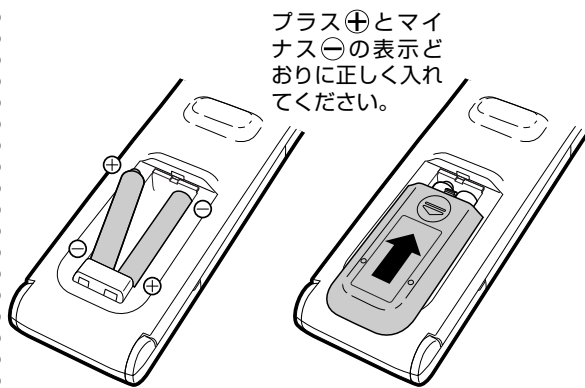
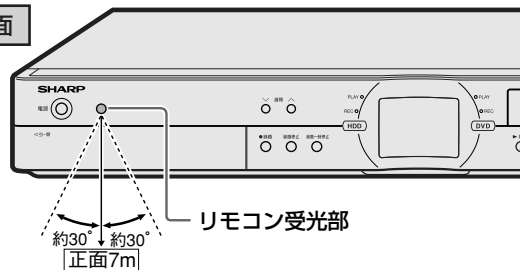
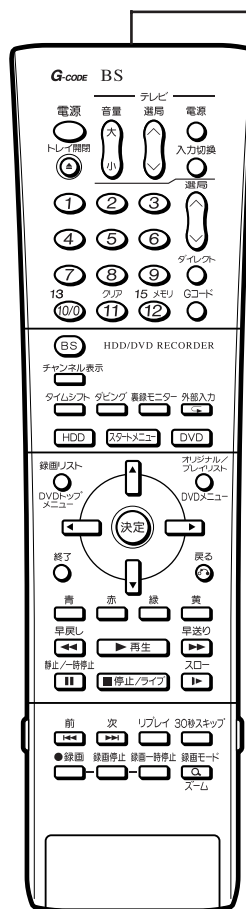
- 本機とテレビは直接接続してください。ビデオデッキを通してディスクの再生映像を見ると、コピー防止機能の働きにより、画像が乱れることがあります。
- 市販のビデオソフトなど、コピー防止機能の入ったテープを再生すると、コピー防止機能の働きにより本機では録画（正常な録画）ができません。
- アンテナ線を中継して接続すると、テレビの映りが悪くなる場合があります。そのようなときは、市販のブースタをご使用ください。
- 本機を使用（再生や録画）しているときはビデオの映像が見られません。ビデオを見るときは、本機を使用していない状態でビデオを接続した外部入力に切り換えてご覧ください。

本機を使うための準備

リモコンに乾電池を入れる

1 裏ぶたを開ける

- 矢印の方向にふたを開けます。

2 乾電池を入れ、ふたを閉める

- 付属の乾電池〈単4形×2個〉を、収納部の⊕⊖の表示どおりに入れてください。

リモコンの操作範囲

リモコン発光部
本体の受光部に向けて操作してください

乾電池、リモコンに関するご注意

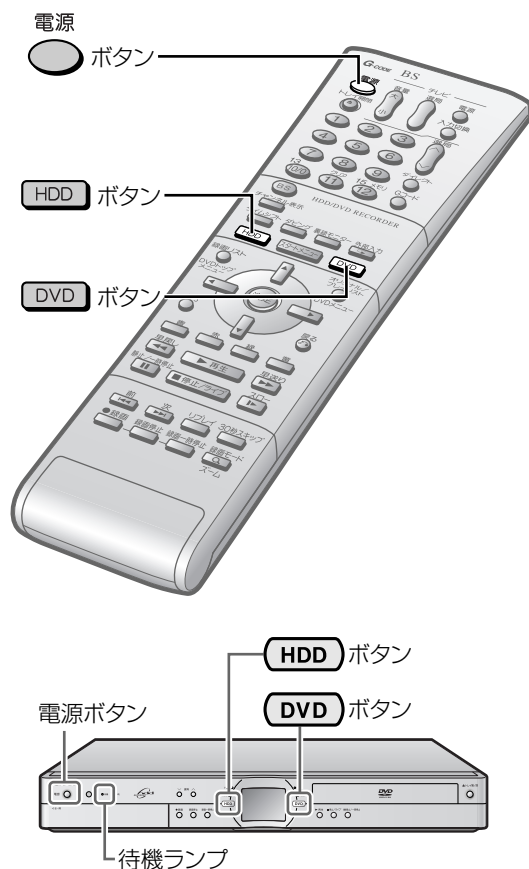
■乾電池は誤った使いかたをすると、液もれや破れつを起こすことがありますので、次の点について特にご注意ください。

⚠ 注意

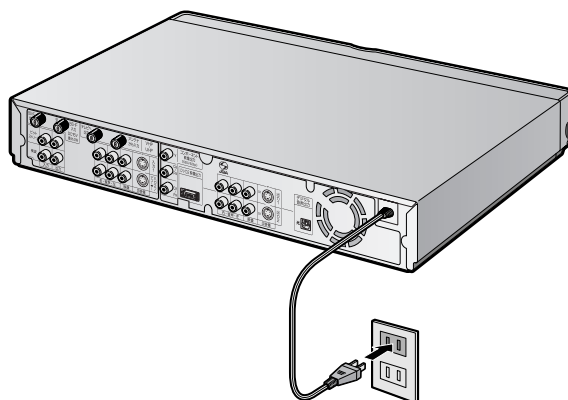
- **乾電池のプラス⊕とマイナス⊖を、表示のとおり正しく入れてください。**
- **乾電池は種類によって特性が異なります。**種類の違う乾電池は混ぜて使用しないでください。
- **新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。**新しい乾電池の寿命を短くしたり、古い乾電池から液がもれるおそれがあります。
- **乾電池が使えなくなったら…**
  液がもれて故障の原因となるおそれもありますのですぐ取り出してください。また、もれた液に触れると肌が荒れることがありますので、布でふき取るなど十分注意してください。
- **不要となった電池を廃棄する場合は、各自治体の指示（条例）に従って処理してください。**

ご注意

- リモコンには衝撃を与えないでください。
- リモコンを水に濡らしたり湿度の高いところには置かないでください。
- 乾電池を入れ換えたとき、リモコンが正しく動作しないことがあります。
  このようなときは、乾電池をいったんリモコンから取り外し、5分以上たってから入れ直してください。
- 本体のリモコン受光部に直射日光や強い照明が当たっていると、リモコンが正しく動作しないことがあります。照明または本体の向きにご注意ください。
- **付属の乾電池は、保管状態により短期間で消耗することがあります。**早めに新しい乾電池と交換してください。
  （寿命は通常6ヶ月〜1年が目安です。）
- 長期間使用しないときは、乾電池をリモコンから取り出してください。

次ページへつづく ▶▶▶

電源を入れる

本機の電源プラグをコンセントに差し込んで待機ランプが点灯してから本機の電源を入れてください。

1 電源プラグをコンセントに差し込む

2 リモコンまたは本体の電源ボタンを押し、本機の電源を入れる

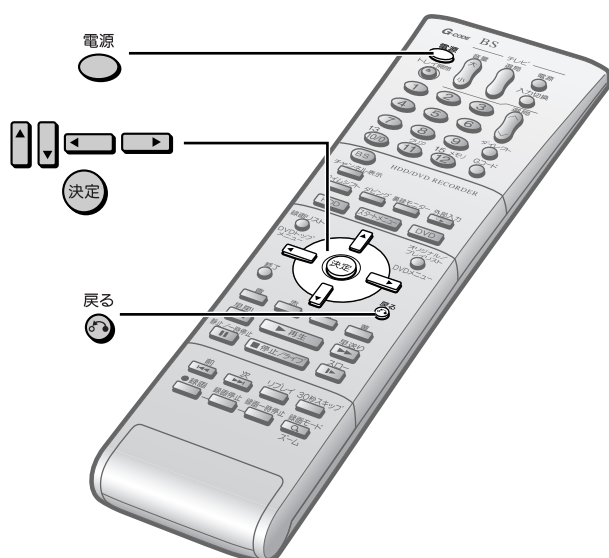
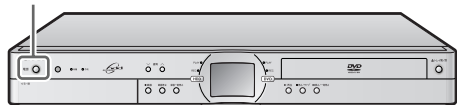
- 電源を入れると、本体の HDD ボタン/ DVD ボタンが点滅します。HDD ボタンまたは DVD ボタンが点滅しているときはシステム処理を行っておりますので点灯するまでお待ちください。
- はじめて電源を入れたときは、初期設定の「日付·時刻」設定画面になります。(**32**ページ)

電源を切る

1 リモコンまたは本体の電源ボタンを押し、本機の電源を切る

- 本体の HDD ボタン/ DVD ボタンが消灯し、待機ランプが点灯します。
- 電源を切った直後は、再度電源ボタンを押しても電源が入らない場合があります。
  そのようなときは少し待ってから再度電源を入れてください。

設 定

- ここでははじめてお使いになるときの初期設定（「時計合わせ」や「接続ガイド」）について説明しています。本機をお使いになる前に、これらの設定を行ってください。

電源ボタン

はじめてお使いになるときの設定

設定の流れ（初期設定）

接続が終わってはじめて電源を入れたときは、テレビ画面に「時計合わせ」の画面が表示されます。
時計合わせをした後は、本機を楽しむための基本的な設定を行う「接続ガイド」が表示されます。
本機を正しくお使いいただくために、次の手順に従って正しく設定してください。

日付・時刻を設定

↓

テレビの端子名を設定

↓

テレビのタイプを設定

↓

チャンネルの設定

↓

BSアンテナの設定

↓

詳細設定をするとき

↓

完了

電源を入れる

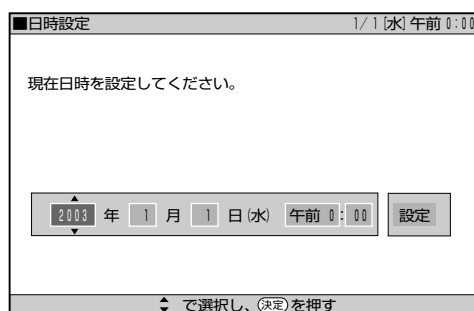
接続とリモコンの準備ができたら、本機の電源を入れてください。

1 テレビの準備をする

① テレビの電源を入れる
② 本機を接続したチャンネル（外部入力）に切り換える

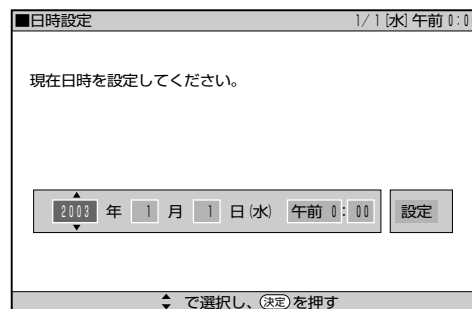
2 本機の電源を入れる

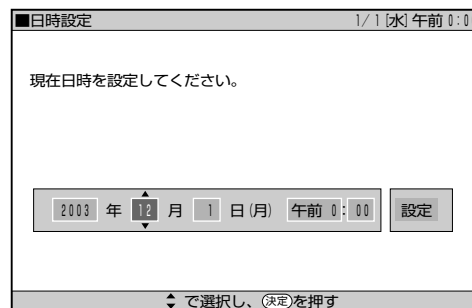
リモコンまたは本体の電源を押す

- 日時設定画面が表示されます。

はじめに、日付・時刻の設定をします。
その後、お使いのテレビなどに合わせた設定へと進みます。

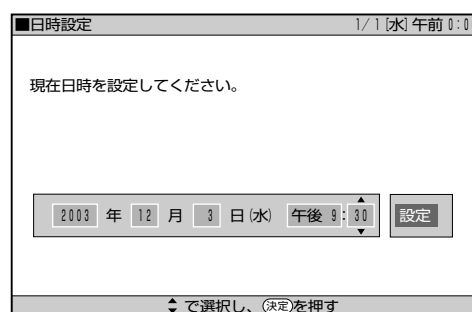
日付・時刻を設定する

例）2003年12月3日（水）午後9時30分に合せるとき。

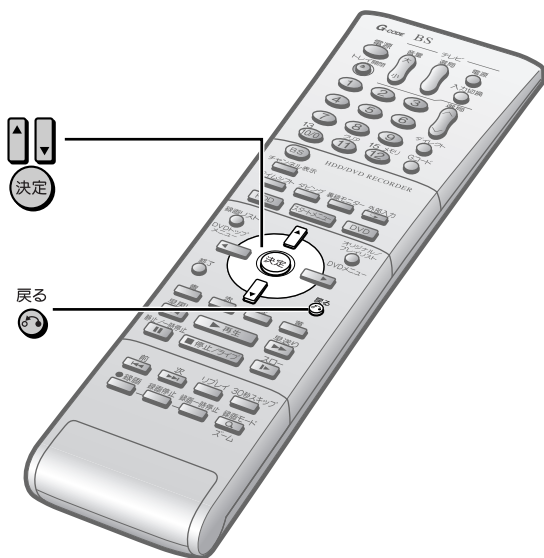
3 ▲▼で年を入力し、決定を押す

4 ▲▼で月を入力し、決定を押す

- 同様に「日」「時」「分」の順に設定します。

設定（入力）した項目を修正したいとき

- ◀▶で修正したい項目を選び、▲▼で設定（入力）し直します。

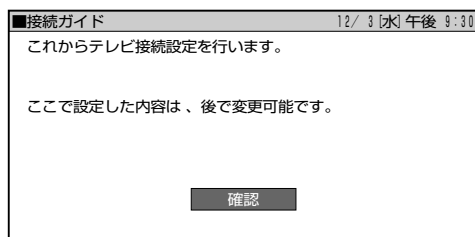
5 「設定」で決定を押す

- 日時が設定されます。

接続したテレビの端子を選ぶ画面になります。

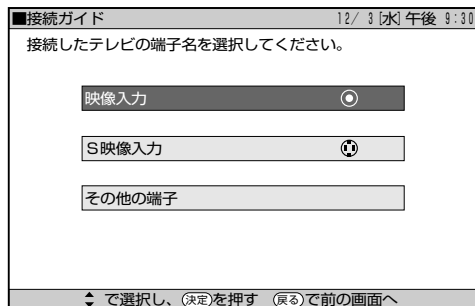
次ページへつづく ▶▶▶

接続したテレビの映像端子の種類を設定する

18ページから**21**ページで接続したテレビの映像入力端子に合わせて、設定します。

6 「確認」で(決定)を押す

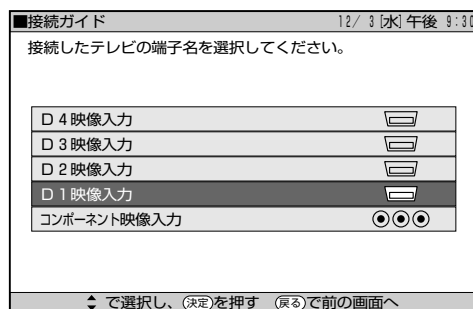
■接続ガイド　12/ 3［水］午後 9:30
これからテレビ接続設定を行います。
ここで設定した内容は 、後で変更可能です。
確認

7 ▲▼でテレビの端子名を選ぶ

テレビの映像入力端子に接続したとき:
「映像入力」を選ぶ
テレビのS映像入力端子に接続したとき:
「S映像入力」を選ぶ
テレビのD端子またはコンポーネント端子に接続したとき:
「その他の端子」を選ぶ

■接続ガイド　12/ 3［水］午後 9:30
接続したテレビの端子名を選択してください。
映像入力
S映像入力
その他の端子
⇕ で選択し、(決定)を押す　(戻る)で前の画面へ

8 (決定)を押す

- 「映像入力」や「S映像入力」を選んだときは、手順**10**へ進んでください。

9 「その他の端子」を選んだときは、接続した端子の名前を選び、(決定)を押す

■接続ガイド　12/ 3［水］午後 9:30
接続したテレビの端子名を選択してください。
D 4映像入力
D 3映像入力
D 2映像入力
D 1映像入力
コンポーネント映像入力
⇕ で選択し、(決定)を押す　(戻る)で前の画面へ

- (戻る)を押したときは、前の画面に戻ります。

テレビのタイプを選ぶ画面になります。

テレビのタイプ(16:9/4:3)を設定する

接続したテレビのタイプを、本機に登録します。

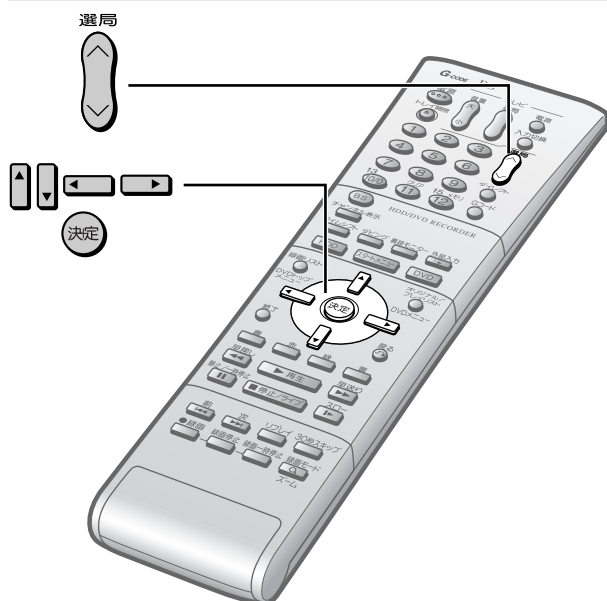
10 ▲▼でテレビのタイプを選ぶ

■接続ガイド　12/ 3［水］午後 9:30
接続したテレビのタイプを選択してください。
ワイド（16：9）テレビ
ノーマル（4：3）テレビ
⇕ で選択し、(決定)を押す　(戻る)で前の画面へ

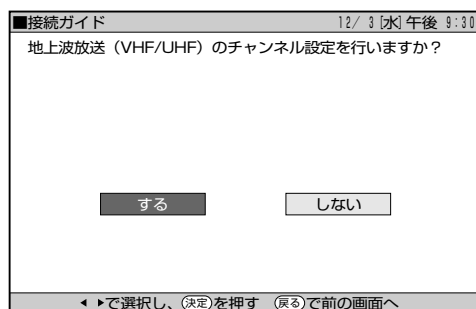
- (戻る)を押したときは、前の画面に戻ります。

11 (決定)を押す

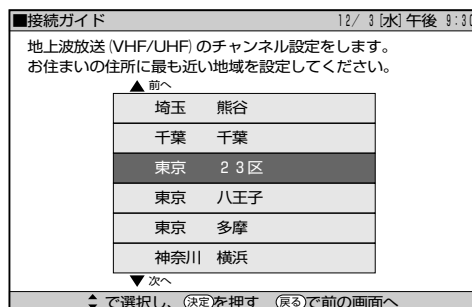
チャンネル設定の画面になります。

次ページへつづく ▶▶▶

チャンネルの設定をする

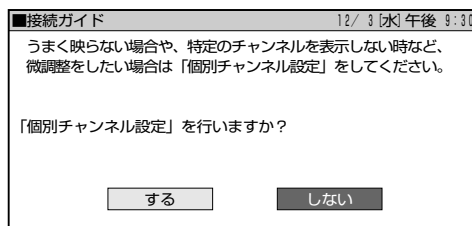
テレビ放送を本機で正しく受信するために、チャンネルの設定をします。

12 ◀▶で「する」を選ぶ

13 決定を押す

- 「しない」を選んで決定を押すと、「BSアンテナの設定」（**36**ページ）に進みます。

14 ① ▲▼でお住まいの地域（またはお住まいの場所に最も近い地域）を選ぶ

- 選んだ地域に設定されている放送局は地域コード一覧表でご確認ください。（**50**～**55**ページ）

② 決定を押す

- 自動的にチャンネル設定が始まります。
- チャンネル設定が終わると、次のような確認画面になります。
- **きれいに映るかどうか、選局ボタンで確認します。**

15 ■ きれいに映る、見たい放送局が全て映るとき
▶で個別チャンネル設定「しない」を選び、決定を押す

- BSアンテナ設定画面になります。（**36**ページ）

■ きれいに映らない、追加したい放送局があるとき
▶で個別チャンネル設定「する」を選び、決定を押す

- 個別チャンネル設定画面になります。（**35**ページ）

次ページへつづく ▶▶▶

個別チャンネル設定をする

［例］ポジション［5］に、UHF放送「42」チャンネルを受信し、表示チャンネルを「5」に設定する

①▲▼で「ポジション」を選び、◀ ▶でポジション「5」を選ぶ

②▲▼で「受信チャンネル」を選び、◀ ▶でUHF放送「42」にする

③▲▼で「画面表示チャンネル」を選び、◀ ▶で「5」を入力する

④▲▼で「チャンネルスキップ」を選び、◀ ▶で「切」にする

- 「入」のチャンネルは、選局で選局できません。

⑤▲▼で「設定」を選び、◀ ▶で「確認」、「取消」、「設定終了」のいずれかを選ぶ

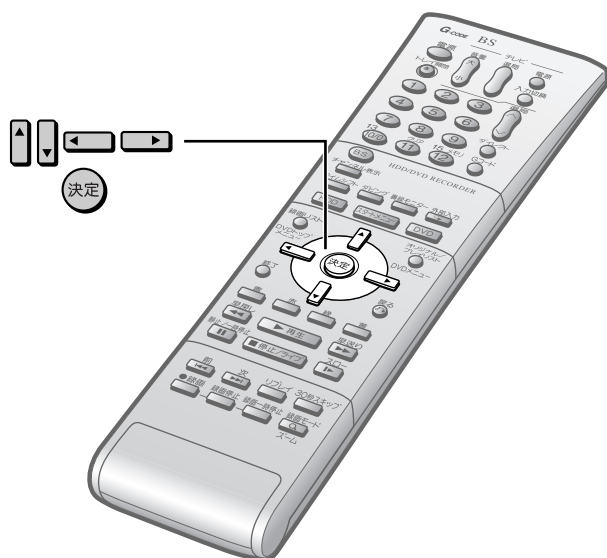
- 他にも追加したいチャンネルがあるときは、「確認」を選んで決定を押すと、「ポジション」に戻ります。
- 終了するときは、「設定終了」を選んで決定を押します。設定した内容が登録されて、BSアンテナ設定画面（**36**ページ）になります。（BS放送を視聴しない場合は、**36**ページの手順**16**で「BSを視聴しない」を選んでください。）

⑥決定を押す

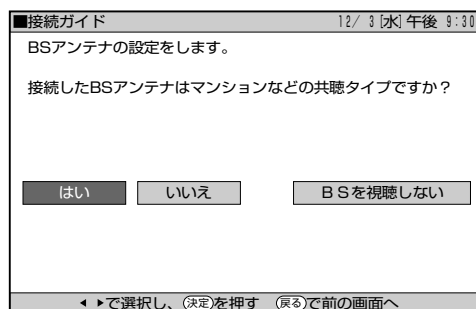
次ページの手順16へつづく

個別チャンネル設定画面について

※①～⑤の番号は、右の手順番号①～⑤に対応しています。

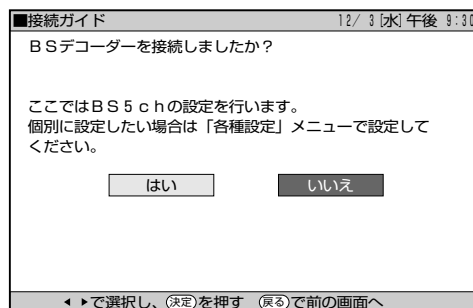
- **ポジション**
  放送局を入れる場所です。
  1～12ポジションは、リモコンの①～⑫で選局できます。
- **受信チャンネル**
  放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルです。
- **画面表示チャンネル**
  テレビ画面に表示されるチャンネル（数字）です。
- **受信微調整**
  映像が見づらいときに調整します。
- **チャンネルスキップ**
  「入」に設定したチャンネルは、本体の選局ボタンやリモコンの選局ボタンを押したときに、飛び越して選局されます。
  放送のないチャンネルを飛ばしたいときに便利な機能です。
- **設定**
  各項目を、確認（設定）・変更できます。

BSアンテナの設定をする

お使いのBSアンテナのタイプと、有料放送を視聴する場合（BSデコーダーを接続した場合）の設定をします。

16 ◀ ▶ で「はい」または「いいえ」または「BSを視聴しない」を選ぶ

- はい:
  接続したアンテナが、マンションなどの共聴アンテナのときに選びます。
  （BSアンテナ電源が「切」に設定されます。）
- いいえ:
  個別にアンテナを設置しているときに選びます。
  （BSアンテナ電源が「入」に設定されます。）
- BSを視聴しない:
  BS放送を視聴しない場合に選びます。

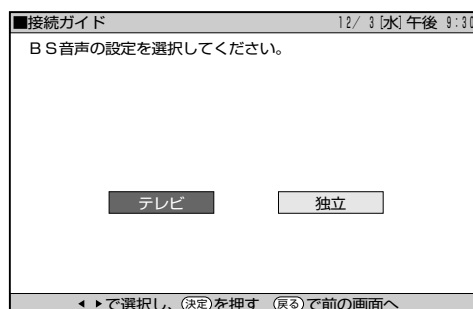
17 決定を押す

- 「BSを視聴しない」を選んで決定を押したときは、手順22の詳細設定画面になります。

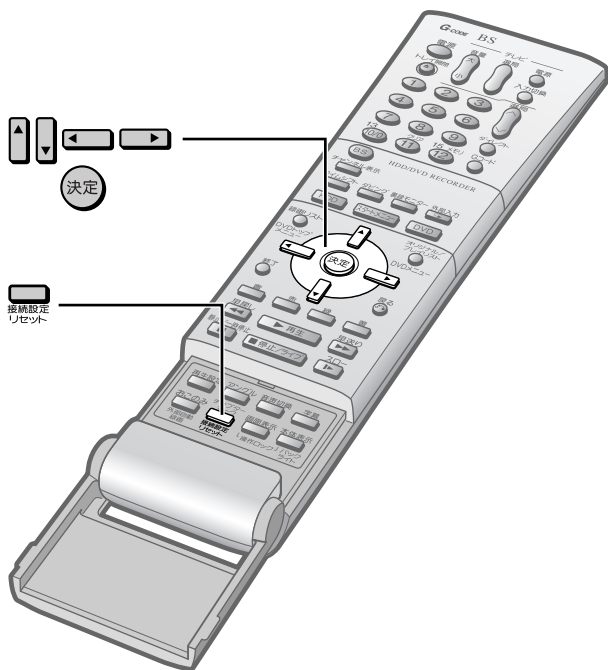
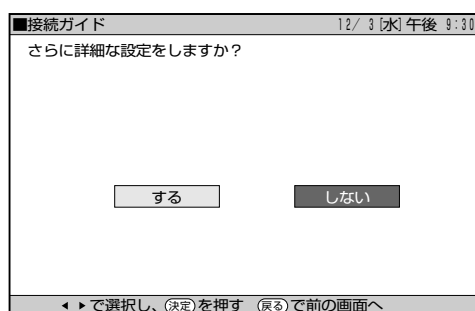
18 ◀ ▶ で「はい」または「いいえ」を選ぶ

- はい:
  BSデコーダーを接続して有料放送を視聴するときに選びます。
- いいえ:
  BSデコーダーを接続していないときに選びます。

19 決定を押す

- 「いいえ」を選んで決定を押したときは、手順22の詳細設定画面になります。

20 ◀ ▶ で「テレビ」または「独立」を選ぶ

- テレビ:
  通常はこちらを選びます。
- 独立:
  独立音声放送を視聴するときに選びます。

21 決定を押す

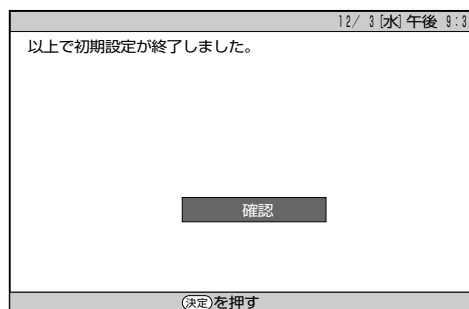
詳細設定を選択（する／しない）する画面になります。

22 ◀ ▶ で「する」または「しない」を選び、決定を押す

- 「しない」を選んだとき

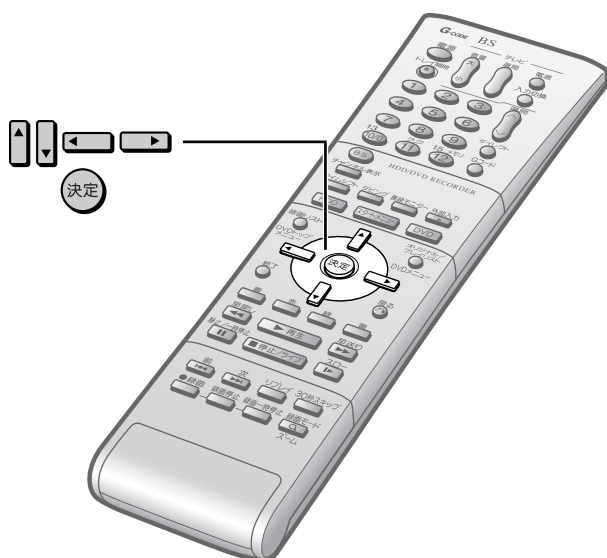
接続ガイドが終了し、手順23の画面になります。

- 「する」を選んだとき…**38**ページ

映像･音声設定一覧表示／詳細設定の画面になります。

詳細設定画面で設定した内容を確認したり、設定した内容を変更することができます。

23 「確認」で決定を押す

初期設定が終了します。

- 初期設定が終了したあと、ジャストクロックを設定しておくと、本体の時計が自動修正されます。（**41**ページ）
- 再度接続ガイドでの設定を行いたいときは、電源を入れた状態でリモコンの「接続設定リセット」ボタンを2秒以上押してください。接続ガイド画面になります。

さらに詳細設定するときは

ここでは、「プログレッシブ再生」の設定を例に説明します。

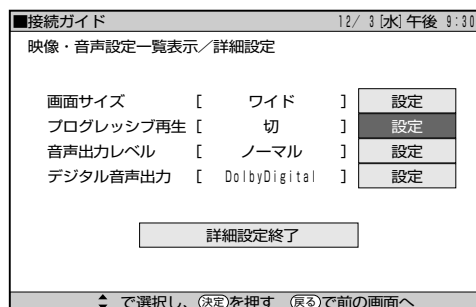
• 詳細設定の内容について詳しくは、**39**ページ「詳細設定の各項目について」をご覧ください。

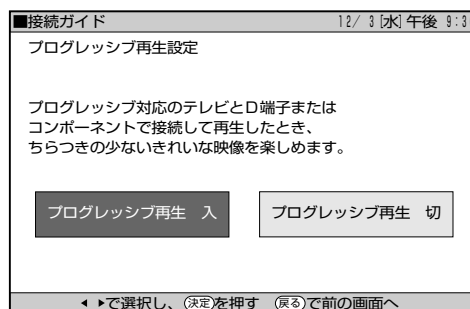
24 **37ページの手順22で「する」を選び、決定を押す**

25 **▲▼で「プログレッシブ再生」を選び、決定を押す**

■接続ガイド　12/ 3 [水] 午後 9:30
映像・音声設定一覧表示／詳細設定

画面サイズ	[　ワイド　]	設定
プログレッシブ再生	[　切　]	設定
音声出力レベル	[　ノーマル　]	設定
デジタル音声出力	[　DolbyDigital　]	設定

詳細設定終了
▲▼で選択し、決定を押す　戻るで前の画面へ

26 **◀ ▶で「プログレッシブ再生　入」または「プログレッシブ再生　切」を選び、決定を押す**

• 手順**25**の画面に戻ります。

■接続ガイド　12/ 3 [水] 午後 9:30
プログレッシブ再生設定
プログレッシブ対応のテレビとD端子または
コンポーネントで接続して再生したとき、
ちらつきの少ないきれいな映像を楽しめます。
プログレッシブ再生　入　　プログレッシブ再生　切
◀ ▶で選択し、決定を押す　戻るで前の画面へ

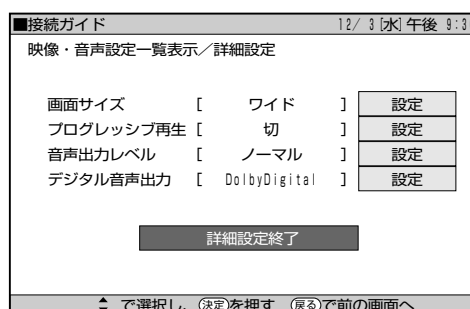
• 「接続端子設定」（**33**ページ）で「映像入力」「S映像入力」「D1映像入力」「コンポーネント映像入力」を選択したときは、プログレッシブ再生が「切」に設定されます。
• プログレッシブに対応していないテレビと接続しているときに「プログレッシブ再生　入」にするとディスクの再生映像が見られませんのでご注意ください。

27 **手順25、26を繰り返し、他の項目を設定する**

28 **▲▼で「詳細設定終了」を選び、決定を押す**

■接続ガイド　12/ 3 [水] 午後 9:30
映像・音声設定一覧表示／詳細設定

画面サイズ	[　ワイド　]	設定
プログレッシブ再生	[　切　]	設定
音声出力レベル	[　ノーマル　]	設定
デジタル音声出力	[　DolbyDigital　]	設定

詳細設定終了
▲▼で選択し、決定を押す　戻るで前の画面へ

詳細設定が終了し、37ページ手順23の画面になります。

詳細設定の各項目について

画面サイズ(テレビタイプ)の設定

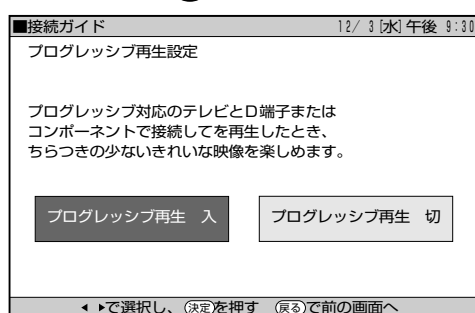
ワイド(16：9)テレビ／ノーマル(4：3)テレビ

- 接続したテレビに合わせて、ディスクを再生するときに出力する映像信号の形式を設定します。
  - 詳しくは、別冊の取扱説明書「2.操作編」(**92**ページ)をご覧ください。

▲▼で選び、決定を押す

プログレッシブ再生の設定

プログレッシブ再生　入／切

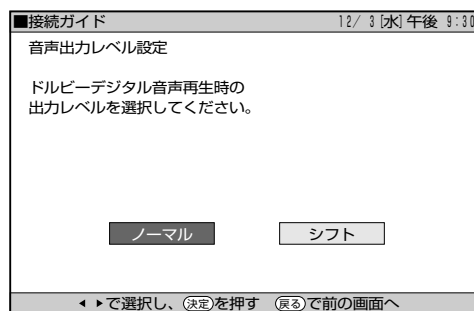
- プログレッシブ対応テレビのD2～D4端子(またはコンポーネント端子)に接続したときは、「プログレッシブ再生　入」に設定します。
  ちらつきの少ない、よりきれいなディスクの再生映像が楽しめます。
  - 詳しくは、別冊の取扱説明書「2.操作編」(**92**ページ)をご覧ください。

◀▶で選び、決定を押す

- 「接続端子設定」(**33**ページ)で「映像入力」「S映像入力」「D1映像入力」「コンポーネント映像入力」を選択したときは、プログレッシブ再生が「切」に設定されます。
- プログレッシブに対応していないテレビと接続しているときに「プログレッシブ再生　入」にするとディスクの再生映像が見られませんのでご注意ください。

音声出力レベルの設定

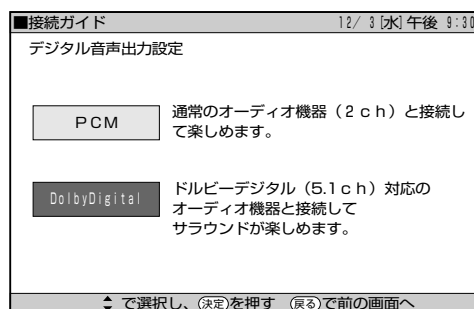
ノーマル／シフト

- ドルビーデジタル音声のダイナミックレンジ(音の強弱の幅)を調整し、平均的な音量にします。
  - 詳しくは、別冊の取扱説明書「2.操作編」(**93**ページ)をご覧ください。

で選び、決定を押す

デジタル音声出力の設定

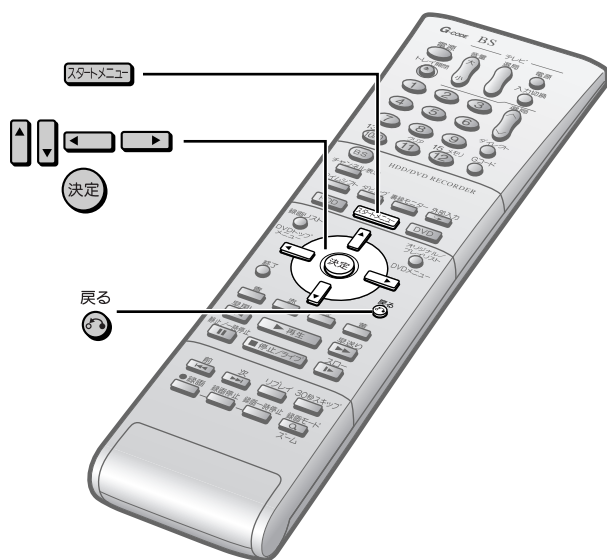
PCM／Dolby Digital

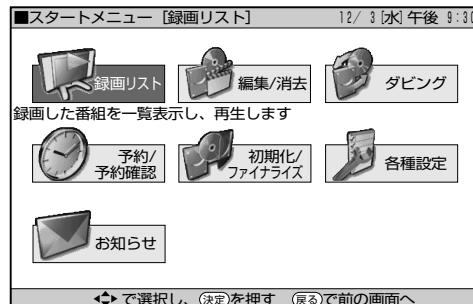
- ドルビーデジタルデコーダー内蔵のオーディオ機器と光デジタル音声出力端子で接続したときは、「Dolby Digital」に設定します。
  臨場感のあるドルビーサラウンドが楽しめます。
  - 詳しくは、別冊の取扱説明書「2.操作編」(**92**ページ)をご覧ください。

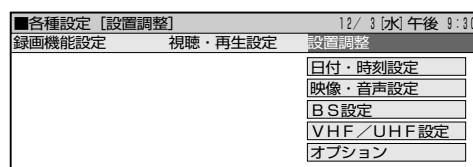
で選び、決定を押す

時計を合わせ直す

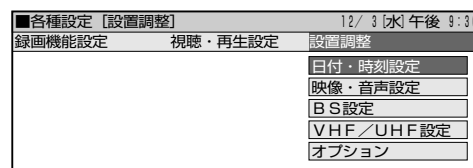
予約設定の前には時計が合っていることを確認し、合っていない場合は時計を合わせてください。時計合わせがされていないと、Gコード予約など予約録画の設定ができません。

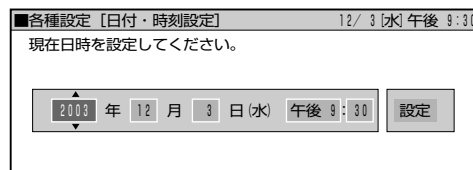
ヒント

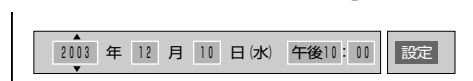
- 時計合わせをしたあとは、ジャストクロックを設定しておくと本体の時計が自動で修正されます。（**41**ページ）

例）2003年12月10日（水）午後10時00分に合せ直すとき。

1 スタートメニュー を押し、スタートメニュー画面を表示する

2 ① ▲ ▼ ◀ ▶ で「各種設定」を選び、決定を押す

② ◀ ▶ で「設置調整」を選ぶ

3 ① ▲ ▼ で「日付・時刻設定」を選び、決定を押す

- 日付・時刻設定画面になり、「年」が選ばれます。

② ▲ ▼ で「年」を入力し、決定を押す

- 「月」が選ばれます。
- 同様に「月」「日」「時」「分」の順に設定していきます。

- 設定内容を途中で変更、修正したいときは、◀ ▶ で、変更したい位置に戻します。
- 戻るを押すと、前の画面に戻ります。

4 設定内容を確認し、「設定」で決定を押す

- 手順**3**の画面に戻ります。

5 スタートメニュー を押し、終了する

本体時計の誤差を自動修正する（ジャストクロック機能）

• **ジャストクロック機能**は、NHK教育テレビの時報を利用して、本体時計の3分以内の誤差を自動修正する機能です。
• 時刻設定チャンネルをNHK教育テレビに合わせておくと、本機が毎日朝7時、昼12時、夜7時に時報が放送されるかどうかを確認します。そのとき時報が放送されると、それに合わせて誤差を修正します。

1 スタートメニュー を押し、スタートメニュー画面を表示させる

2 ▲▼◀▶ で「各種設定」を選び、決定を押す

3 ◀▶ で「設置調整」を選び、▲▼ で「VHF/UHF設定」を選んで、決定を押す

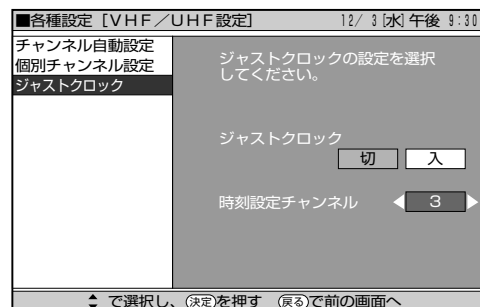
4 ▲▼ で「ジャストクロック」を選び、決定を押す

• 「ジャストクロック」が選ばれます。

5 ① ◀ ▶ でジャストクロック「入」を選び、決定を押す

• 「時刻設定チャンネル」が選ばれます。

② ◀▶ でNHK教育テレビを受信しているチャンネル（本体に表示されるチャンネル番号）を設定し、決定を押す

• チャンネルの設定 手順**14**の①（**34**ページ）や、チャンネル自動設定（**43**ページ）でチャンネルを設定したときは、自動的にNHK教育テレビが設定されています。

• を押したときは、前の画面に戻ります。

6 スタートメニュー を押し、終了する

おしらせ

• ジャストクロック機能は、本機が電源「切」か、予約待機状態のときに働きます。

ご注意

次のような場合は、正しく働きません。
• 時計合わせ（**40**ページ）がされていない。
• 本体の時計が3分以上ズレている。
• 時報が放送されなかったとき。
• 朝7時、昼12時、夜7時の3分前に本機を使っている（予約録画含む）。
• 時報と同時に別の音声が混じって放送されたとき。

VHF/UHFの受信チャンネルを設定する

お住まいの地域によって、受信できるチャンネルは違います。下の「受信チャンネル設定のすすめかた」をご覧のうえ、受信チャンネルを設定してください。
工場出荷時(地域コード「000」)は、VHF1〜12チャンネルと、BS放送のBS5、BS7、BS11チャンネルが受信できるよう設定されています。

受信チャンネル設定のすすめかた

チャンネル設定には「チャンネル自動設定」(地域コードによる設定)と「個別チャンネル設定」(1局ずつ個別にチャンネルを設定)の2つの方法があります。

50ページ「地域コード早見表」と**51**ページ「地域コード一覧表」をご覧になって、お住まいの地域にもっとも近い地域番号をさがします。

掲載されていますか?

はい → チャンネル自動設定 で地域コード を入力しチャンネル設定をする ☞**43**ページ

→ リモコンのチャンネルを押して、設定されたチャンネルを確認する

追加したいチャンネルがありますか?
映らないチャンネルがありますか?

いいえ → 次へ / はい → 個別チャンネル設定で1局ずつ個別に設定する ☞**45**ページ

いいえ(掲載されていない) → 個別チャンネル設定で1局ずつ個別に設定する ☞**45**ページ

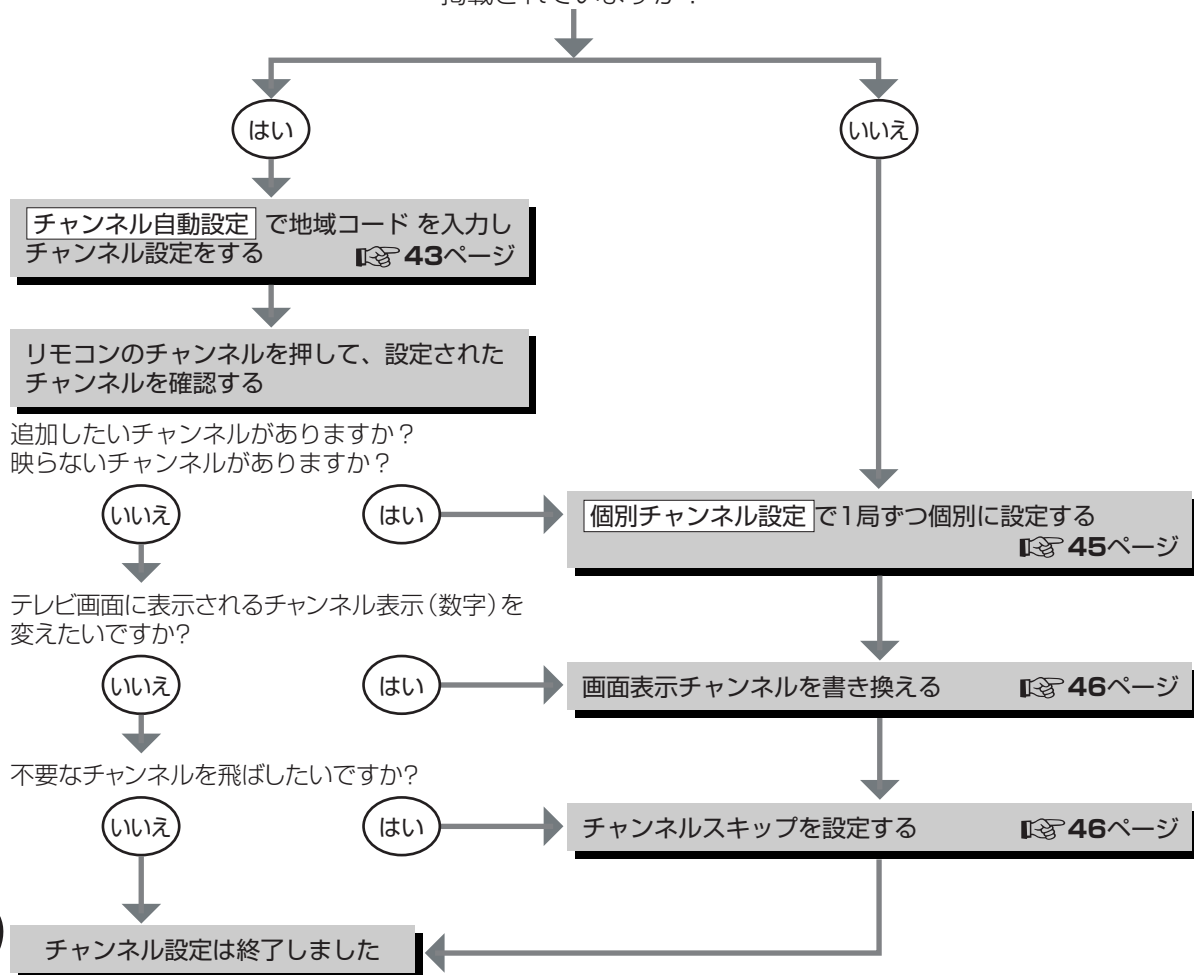
テレビ画面に表示されるチャンネル表示(数字)を変えたいですか?

いいえ → 次へ / はい → 画面表示チャンネルを書き換える ☞**46**ページ

不要なチャンネルを飛ばしたいですか?

いいえ → 次へ / はい → チャンネルスキップを設定する ☞**46**ページ

ゴール

チャンネル設定は終了しました

■「チャンネル自動設定」とは

ご使用になる場所にもっとも近い都市(受信している電波を送信している都市)を**50**ページに記載の地域コード早見表から選び「地域コード」を入力する方法です。

- その地域ごとに、あらかじめ見られる放送局の受信チャンネルを定めた設定方法です。
- 地域コード一覧表(**51**〜**55**ページ)には放送局名を記載しています。
- 地域コードによる設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。このときは「個別チャンネル設定」で設定をしてください。

■「個別チャンネル設定」とは

地域コード一覧表に当てはまらない地域や、チャンネル設定後ほかのチャンネルを追加したり削除するとき、チャンネルを1局ずつ個別に設定する方法です。

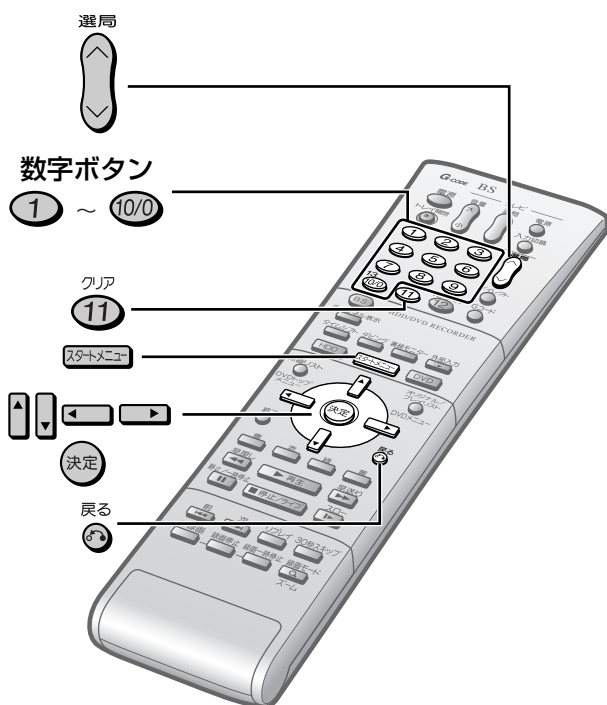
CATV(ケーブルテレビ)をご覧になるときは

- CATVを受信するときは、CATV専用のホームターミナル(アダプター)が必要になります。(スクランブルのかかった放送は有料です。)
- CATV会社と受信契約したときは、CATV会社が接続してくれます。

CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴·録画には、ホームターミナル(アダプター)が必要になります。
詳しくは、CATV会社にご相談ください。
CATVの受信は、サービスが行われている地域に限ります。

地域コードで地上波放送(VHF/UHF)チャンネルを自動設定する

ご注意

- チャンネル設定を行う前に、必ず時計合わせ(**40**ページ)を済ませておいてください。
- 設定中に約1分間何も操作しないと、スタートメニュー画面が解除され、通常画面に戻ります。もう一度スタートメニューボタンを押し、始めから操作しなおしてください。

1

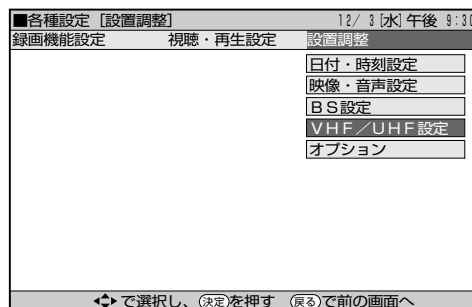
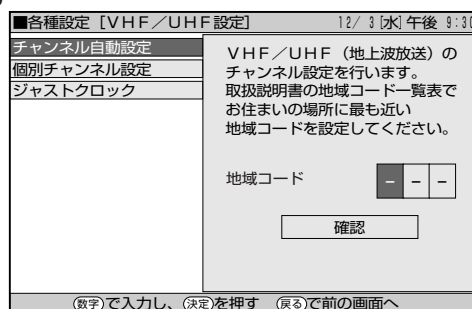
スタートメニュー を押し、スタートメニュー画面を表示する

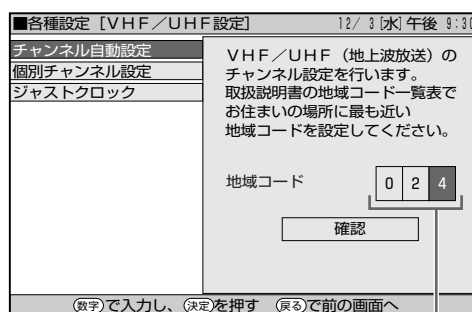
2

① ▲ ▼ ◀ ▶ で「各種設定」を選び、決定を押す

② ◀ ▶ で「設置調整」を選び、▲ ▼ で「VHF/UHF設定」を選ぶ

③ 決定を押す

3

▲ ▼ で「チャンネル自動設定」を選び、決定を押す

4

地域コード早見表(**50**ページ)または地域コード一覧表(**51**ページ)で確認した地域コードを「数字ボタン」で入力する

(例：栃木県宇都宮市)

- 戻るを押すと、前の画面に戻ります。
- 数字を入力し直したいときは、クリア11を押してから再度入力します。

5

「確認」で決定を押す

- 自動設定が実行されます。

6

スタートメニュー を押し、終了する

- 選局ボタンで、受信したいチャンネルが全て映るかどうか確認します。
- 追加したいチャンネル、映りの悪いチャンネルがある場合は、「個別チャンネル設定」で設定してください。(**45**ページ)

個別チャンネル設定について

次のような場合は、「個別チャンネル設定」で一局ずつ受信チャンネルを設定してください。

① 地域コードで自動設定できないとき。
② 地域コードで自動設定後に、受信チャンネルを追加したいとき。
③ 地域コードで自動設定された受信チャンネルがきれいに映らないとき。
④ 放送のないチャンネルをとばしたい（スキップさせたい）とき。

個別チャンネル設定画面で使われる用語

画面表示

ポジションとは（45ページ・手順4）

- ご使用の地域で放送されている放送局を入れる場所のことで、選局する順番を表します。
- 本機では、放送局を入れる場所が地上波放送（VHF/UHF）62ポジション（※1 1～62）と、※2BS1～BS15ポジションがあります。

※1　1～12ポジションは、リモコンの①～⑫で選局できます。
13～62ポジションは、選局ボタンで選局します。13～62ポジションは、チャンネルスキップが設定されています。

※2　BS1～BS15ポジションは、BSチャンネル設定（48ページ）を選ぶと表示されます。

- 1～62の各ポジションには、お好みで放送局（地上波放送／CATV放送）を入れることができます。

受信チャンネルとは（45ページ・手順5）

- 放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルです。
- 本機は、地上波放送（VHFは1～12チャンネル、UHFは13～62チャンネル）、CATV放送（ケーブルテレビC13～C63チャンネル）を受信できます。
- CATV放送を受信するときは、ここでCATVの受信チャンネルを設定します。

画面表示チャンネルとは（46ページ・手順6）

- テレビ画面に表示されるチャンネル（数字）のことです。（予約録画時の選局は、この表示で行います。）
- ご使用の地域で使われている使い慣れたチャンネル表示にしておくと便利です。

受信微調整とは（46ページ・おしらせ）

- 映像の色がうすく見づらいときに、受信チャンネルを微調整します。

チャンネルスキップとは（46ページ・手順7）

- 「入」に設定したチャンネルは、本体の選局ボタンやリモコンの選局ボタンを押したときに、飛び越して選局されます。
放送のないチャンネルを飛ばしたいときに便利な機能です。
- 本機の13～62ポジションとBS1、BS3、BS9、BS13、BS15ポジションは、チャンネルスキップ「入」に設定されています。
- BSポジションのチャンネルスキップ設定は、BSチャンネル設定（48ページ）で行います。

設定とは（46ページ・手順8）

- 設定した内容を確認（設定）するかしないかの確認です。「取消」を選ぶと、設定内容を取り消すことができます。

一局ずつ手動で設定する（個別チャンネル設定）

ご使用になる地域ごとに受信できる放送局（チャンネル）をさがし、チャンネルを設定してください。

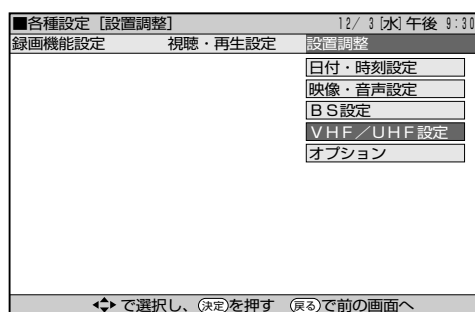
［例］ポジション［5］に、UHF放送「42」チャンネルを受信し、表示チャンネルを「5」に設定する

ご注意

- ハードディスク（HDD）やディスクを再生しているときは、［■停止/ライブ］を押して再生を止めます。（再生中は、設定ができません。）

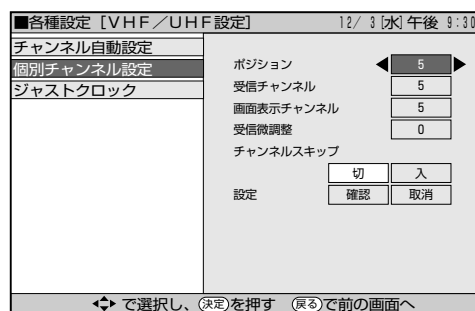
1 ［スタートメニュー］を押し、スタートメニュー画面を表示する

2 ① ▲▼ ◀ ▶ で「各種設定」を選び、決定を押す

② ◀ ▶ で「設置調整」を選び、▲▼ で「VHF/UHF設定」を選ぶ

③ 決定を押す

3 ▲▼ で「個別チャンネル設定」を選び、決定を押す

- 個別チャンネル設定画面が表示されます

4 ◀ ▶ で「ポジション」の入力欄に「5」を入力する

- ポジションは、1～62があります。
- ▶ を押すと、ポジションが進みます。
- ◀ を押すと、ポジションが戻ります。

5 ▲▼ で「受信チャンネル」の入力欄を選び、◀ ▶ で「42」にする

- ▶ を押すと、受信チャンネルがつぎのように換わります。

1→2……61→62→C13→C14……C63

- ◀ を押すと、受信チャンネルがつぎのように換わります。

C63……C14→C13→62→61……2→1

次ページの手順6へつづく

6 で「画面表示チャンネル」の入力欄を選び、で「5」を入力する

- チャンネルが次のように変わります。

1↔2……61↔62↔C13↔C14……C62↔C63
BS15↔BS13……BS3↔BS1

- を押すと、画面表示チャンネルが進みます。
- を押すと、画面表示チャンネルが戻ります。
- **録画予約するときは、ここで設定したチャンネル表示で選局してください。**

7 で「チャンネルスキップ」の欄を選び、で「切」を選ぶ

- チャンネルスキップを「入」に設定すると、選局で選局したときにそのチャンネルが飛ばされます。
- ポジション13〜62は、チャンネルスキップ「入」に設定されています。

8 で「設定」の欄を選び、で「確認」を選んで決定を押す

- 「確認」を選んで決定を押さないと、設定されません。

- これで1ポジション分のチャンネル設定が終わりました。引き続き他のチャンネルを設定したいときは、手順**4**〜**8**をくり返してください。

9 スタートメニューを押す

- 設定が完了し、通常画面になります。

おしらせ

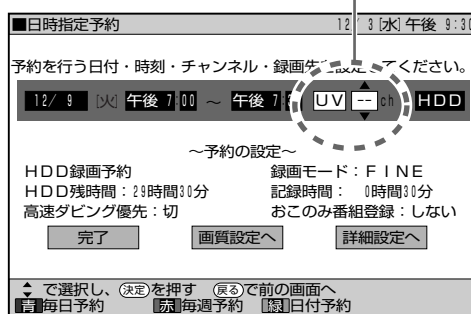
CATVをご覧になるときは

- CATVでBS放送を受信してBS放送を録画予約するとき、表示チャンネルをBSチャンネルに切り換えている場合は、BSチャンネル設定（**48**ページ）でBSポジションのチャンネルスキップを「入」に設定してください。
- CATVを受信するときは、CATV専用のホームターミナル（アダプター）が必要になります。（スクランブルのかかった放送は有料です。）
- CATV会社と受信契約したときは、CATV会社が接続してくれます。
- CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴･録画には、ホームターミナル（アダプター）が必要になります。詳しくは、CATV会社にご相談ください。CATVの受信は、サービスが行われている地域に限ります。

映像が正常に映らないときは

- 手動で微調整を行ってください。
- 手順**6**の後、で「受信微調整」を選び、で画面が正常になるよう調整します。

「個別チャンネル設定」で設定したチャンネルを、Gコード®で予約するときは

録画予約をするとき、Gコード設定をすると、予約チャンネルの欄は次のような表示（「−−」）になります。

1 で予約したいチャンネルを選び、決定を押す

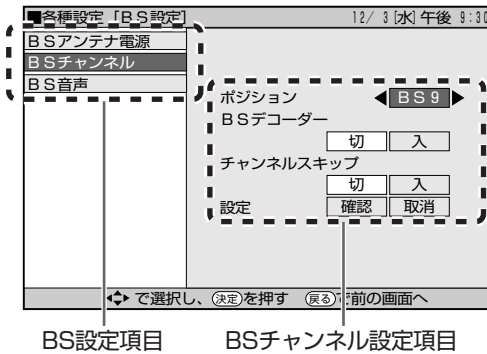
- 一度設定すると、そのチャンネルが記憶されます。
- Gコード予約について詳しくは、別冊の取扱説明書「2.操作編」の**32**ページをご覧ください。

G-CODE®

- Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。
- Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

BS設定をする

BS設定画面について

画面表示

① BSアンテナ電源（**47**ページ）
- BSアンテナへの電源供給を設定します。
  「入」：本機からBSアンテナの電源を供給します。
  「切」：BSアンテナへの電源を供給しません。

② BSチャンネル（**48**ページ）

ポジションとは
- BS放送の放送局を入れる場所です。
- ポジションは、BS1･BS3･BS5･BS7･BS9･BS11･BS13･BS15があります。

BSデコーダーとは
- WOWOWなどの有料放送を視聴するときは、BSデコーダーが必要になります。BSデコーダーを接続したときは、BSデコーダー設定を「入」にします。
- BSデコーダーは、必ず本機の入力2端子に接続してください。（**26**ページ）

チャンネルスキップとは
- チャンネルスキップを「入」にしておくと選局するときに空きチャンネル（放送のないチャンネル）をとび越して選局できるようになります。
- ポジションBS1･BS3･BS9･BS13･BS15はチャンネルスキップ「入」に設定されています。

設定とは
- 設定した内容を確認（設定）するかしないかの設定です。「取消」を選ぶと、設定した内容を取り消すことができます。

③ BS音声（**49**ページ）
- BSデコーダーを接続したとき、テレビ放送（WOWOW放送）などを受信するのか、独立音声放送を受信するのかを設定します。

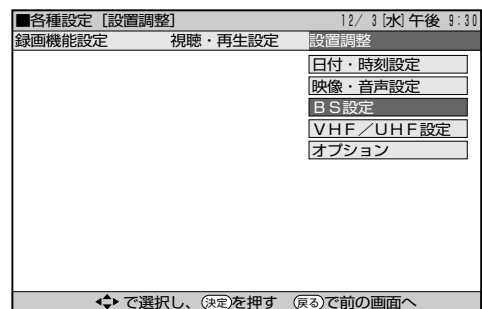
BSアンテナ電源を設定する

衛星放送を見るためには、BSアンテナへの電源供給が必要です。

BSアンテナ線を接続した状況に合わせ、BSアンテナ電源を次のように設定してください。

アンテナの状況	こんな場合	テレビ／チューナーの設定	本機アンテナ電源設定
個別受信の場合	• テレビがBS内蔵テレビでないとき	−	入
	• BS内蔵テレビと接続したとき	切	入
共聴受信の場合	• BSアンテナに直接電源が供給されている共聴受信の場合	切	切

1 スタートメニューで「各種設定」を選び、決定を押す

2 ◀ ▶ で「設置調整」を選ぶ

3 ▲▼ で「BS設定」を選び、決定を押す

4 ▲▼ で「BSアンテナ電源」を選び、決定を押す

5 ◀ ▶ で「入」または「切」を選び、決定を押す

6 スタートメニュー を押す
- 設定が完了して、通常画面に戻ります。

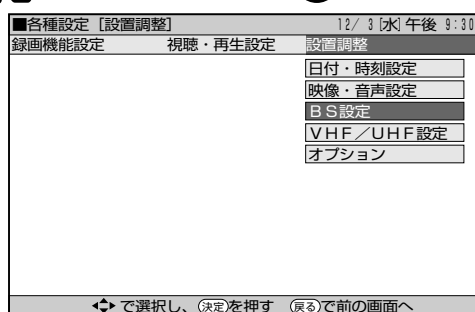
BSチャンネルを設定する

WOWOW「BS5」チャンネルが「BS9」に変わった場合など、デコーダー専用チャンネルを変更するときは次の設定をしてください。

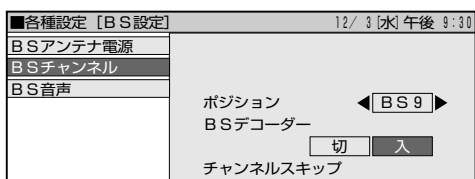
［例］「BS9」を、デコーダー専用チャンネルに変更するとき

1 スタートメニューで「各種設定」を選び、決定を押す

2 ◀ ▶ で「設置調整」を選ぶ

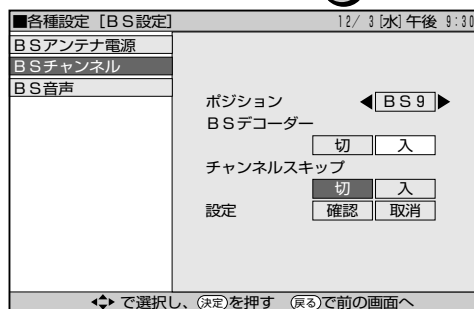
3 ▲ ▼ で「BS設定」を選び、決定を押す

4 ▲ ▼ で「BSチャンネル」を選び、決定を押す

5 ◀ ▶ で「ポジション」を「BS9」にする

6 ▲ ▼ で「BSデコーダー」を選び、◀ ▶ で「入」にし、決定を押す

- 変更する前のBSチャンネルは、BSデコーダー「切」に設定しておくことをおすすめします。

おしらせ

- 「BSデコーダー」を「入」に設定しているときは、選局ボタンで操作しても「L2（後面入力2）」チャンネルは選択できません。

7 ▲ ▼ で「チャンネルスキップ」を選び、◀ ▶ で「切」を選んで決定を押す

8 ▲ ▼ で「設定」の欄を選び、◀ ▶ で「確認」を選んで決定を押す

9 スタートメニュー を押す

- 設定が完了して、通常画面に戻ります。

ご注意

- BSデコーダーを接続したチャンネルを視聴する（録画する、予約録画する）ときは、必ずBSデコーダーの電源を「入」にしてください。

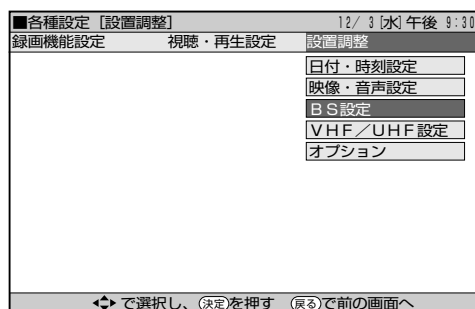
BS音声を設定する

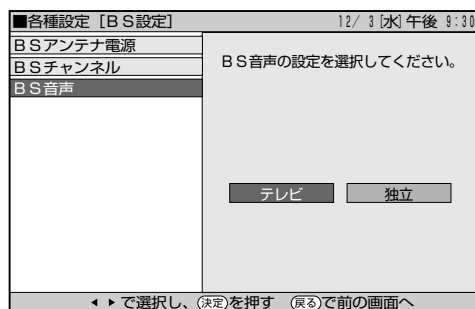
WOWOW放送などのテレビ放送を視聴するのか独立音声放送を聞くのかを設定します。

テレビ放送を視聴するとき ----------- テレビ
※ 独立音声放送を視聴するとき ------- 独立

独立音声放送を聞くときは
- デコーダーを接続しているときは、デコーダーも独立に設定してください。

1 スタートメニューで「各種設定」を選び、決定を押す

2 ◀ ▶ で「設置調整」を選ぶ

3 ▲ ▼ で「BS設定」を選び、決定を押す

4 ▲ ▼ で「BS音声設定」を選び、決定を押す

5 ◀ ▶ で「テレビ」または「独立」を選び、決定を押す

6 スタートメニュー を押す

- 設定が完了して、通常画面に戻ります。

地域コード早見表／一覧表

地域コード早見表

五十音	都市名	地域コード	五十音	都市名	地域コード	五十音	都市名	地域コード	五十音	都市名	地域コード
あ	会津若松市	021	か	橿原市	065	せ	仙台市	013	ひ	東久留米市	030
	青森市	010		柏市	029	そ	草加市	027		東村山市	030
	明石市	063		春日井市	054	た	大東市	061		彦根市	059
	昭島市	030		春日部市	027		高岡市	040		日立市	023
	秋田市	015		(旧)勝田市	022		高崎市	025		日野市	030
	阿久根市	095		門真市	061		高槻市	061		姫路市	062
	上尾市	027		金沢市	041		高松市	078		枚方市	061
	朝霞市	027		鎌倉市	033		宝塚市	061		平塚市	034
	旭川市	002		刈谷市	054		立川市	030		弘前市	010
	足利市	027		川口市	027		多摩市	032		広島市	071
	厚木市	033		川越市	027	ち	茅ケ崎市	034	ふ	福井市	042
	網走市	001		川崎市	033		千葉市	029		福岡市	083
	我孫子市	029		河内長野市	061		調布市	030		福島市	019
	尼崎市	061		川西市	064	つ	津市	057		福山市	072
	安城市	054	き	木更津市	029		つくば市	029		藤枝市	053
い	飯田市	045		岸和田市	061		土浦市	029		藤沢市	033
	池田市	061		北九州市	084		鶴岡市	018		富士市	051
	生駒市	061		北見市	009	と	東京23区	030		富士宮市	051
	石巻市	014		岐阜市	047		徳島市	097		府中市(東京)	030
	和泉市	061		京都市1	060		徳山市	074		船橋市	029
	伊勢崎市	025		京都市2	098		所沢市	027	へ	別府市	091
	伊丹市	061		桐生市	026		鳥取市	067	ほ	防府市	074
	市川市	029	く	釧路市	004		苫小牧市	006	ま	前橋市	025
	一宮市	054		熊谷市	028		富山市	039		町田市	033
	市原市	029		熊本市	090		豊川市	055		松江市	068
	茨木市	061		倉敷市	070		豊田市	056		松阪市	057
	今治市	081		久留米市	085		豊中市	061		松戸市	029
	入間市	027		呉市	073		豊橋市	055		松原市	061
	いわき市	020	こ	高知市	082		富田林市	061		松本市	046
	岩国市	077		甲府市	043	な	長岡市	037		松山市	079
	岩槻市	027		神戸市	061		長崎市	088	み	三郷市	027
う	宇治市	060		郡山市	019		長野市	044		三島市	052
	宇都宮市	024		小金井市	030		流山市	029		三鷹市	030
	宇部市	076		越谷市	027		名古屋市	054		水戸市	022
	浦安市	029		小平市	030		那覇市	096		都城市	092
え	海老名市	033		小牧市	054		奈良市	065		宮崎市	092
	江別市	001		小松市	041		習志野市	029	む	武蔵野市	030
お	青梅市	030	さ	さいたま市	027	に	新潟市	037		室蘭市	008
	大分市	091		堺市	061		新座市	027	も	盛岡市	012
	大垣市	047		佐賀市	087		新居浜市	080		守口市	061
	大阪市	061		酒田市	018		西宮市	061	や	矢板市	031
	大館市	016		相模原市	033	ぬ	沼津市	052		焼津市	049
	大津市	058		佐倉市	029	ね	寝屋川市	061		八尾市	061
	大牟田市	086		佐世保市	089	の	野田市	029		八千代市	029
	岡崎市	054		札幌市	001		延岡市	093		八代市	090
	岡山市	070		座間市	033	は	函館市	003		山形市	017
	沖縄市	096		狭山市	027		秦野市	036		山口市	074
	小樽市	007	し	静岡市	049		八王子市	031		大和市	033
	小田原市	035		(旧)清水市	049		八戸市	011	よ	横須賀市	033
	帯広市	005		下関市	075		羽曳野市	061		横浜市	033
	小山市	027		上越市	038		浜田市	069		四日市市	057
か	各務原市	048	す	吹田市	061		浜松市	050		米子市	068
	加古川市	063		鈴鹿市	057		半田市	054	わ	和歌山市1	066
	鹿児島市	094	せ	瀬戸市	054	ひ	東大阪市	061		和歌山市2	099

工場出荷時の設定は、「000」です。

- 地域コードを設定したときに、地域コード一覧表（**51**〜**55**ページ）に放送局名が記載されていないチャンネルは、自動的にチャンネルスキップされます（地域コード「000」は除く）。
- 地域コードによる設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。受信できないときは「個別チャンネル設定」で1局ずつ個別に設定してください。

地上デジタル放送の開始にともなう受信チャンネルの変更について

- 2003年12月（予定）以降、お住まいの地域ごとに地上デジタル放送が開始されます。
- 下記の地域の方は、表に記載されている新しい地域コードを設定してください。それ以外の地域の方は、「個別チャンネル設定」で1局ずつ個別に設定してください。

都道府県	都市名	地域コード	都道府県	都市名	地域コード	都道府県	都市名	地域コード	都道府県	都市名	地域コード
栃木	矢板市	100	群馬	桐生市	102	東京	八王子市	104	岐阜	各務原市	106
	宇都宮市	101	埼玉	熊谷市	103		多摩市	105	和歌山	和歌山市	107

地域コード一覧表

	選局番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域コード	受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
工場出荷設定		000	1 1	2 2	3 3	4 4	5 5	6 6	7 7	8 8	9 9	10 10	11 11	12 12
北海道	札幌	001	1 1 北海道放送	2	3 3 NHK総合	17 17 テレビ北海道	5 5 札幌テレビ	6	27 27 北海道文化放送	8	35 35 北海道テレビ	10	11	12 12 NHK教育
北海道	旭川	002	1	2 2 NHK教育	33 33 テレビ北海道	37 37 北海道文化放送	39 39 北海道テレビ	6	7 7 札幌テレビ	8	9 9 NHK総合	10	11 11 北海道放送	12
北海道	函館	003	21 21 テレビ北海道	27 27 北海道文化放送	35 35 北海道テレビ	4 4 NHK総合	5	6 6 北海道放送	7	8	9	10 10 NHK教育	11	12 12 札幌テレビ
北海道	釧路	004	1	2 2 NHK教育	39 39 北海道テレビ	41 41 北海道文化放送	5	6	7 7 札幌テレビ	8	9 9 NHK総合	10	11 11 北海道放送	12
北海道	帯広	005	32 32 北海道文化放送	2	34 34 北海道テレビ	4 4 NHK総合	5	6 6 北海道放送	7	8	9	10 10 札幌テレビ	11	12 12 NHK教育
北海道	苫小牧	006	47 47 テレビ北海道	49 49 NHK教育	51 51 NHK総合	53 53 北海道文化放送	55 55 北海道放送	57 57 札幌テレビ	61 61 北海道テレビ	8	9	10	11	12
北海道	小樽	007	24 24 テレビ北海道	2 2 NHK教育	26 26 北海道文化放送	4 4 北海道テレビ	5	6	7 7 札幌テレビ	8	9 9 北海道放送	10	11 11 NHK総合	12
北海道	室蘭	008	1	2 2 NHK教育	29 29 テレビ北海道	37 37 北海道文化放送	39 39 北海道テレビ	6	7 7 札幌テレビ	8	9 9 NHK総合	10	11 11 北海道放送	12
北海道	北見	009	1	2 2 NHK教育	3	4	59 59 北海道文化放送	61 61 北海道テレビ	7 7 札幌テレビ	8	9 9 NHK総合	10	53 53 北海道放送	12
青森	青森	010	1 1 青森放送テレビ	2	3 3 NHK総合	4	5 5 NHK教育	6	38 38 青森テレビ	8	34 34 青森朝日放送	10	11	12
青森	八戸	011	1	2	33 33 青森テレビ	4	31 31 青森朝日放送	6	7 7 NHK教育	8	9 9 NHK総合	10	11 11 青森放送テレビ	12
岩手	盛岡	012	1	2	3	4 4 NHK総合	5	6 6 IBCテレビ	7	8 8 NHK教育	31 31 岩手朝日テレビ	35 35 テレビ岩手	11	33 33 めんこいテレビ
宮城	仙台	013	1 1 東北放送	2	3 3 NHK総合	4	5 5 NHK教育	6	32 32 東日本放送	8	34 34 宮城テレビ	10	11	12 12 仙台放送
宮城	石巻	014	59 59 東北放送	2	51 51 NHK総合	4	49 49 NHK教育	6	61 61 東日本放送	8	55 55 宮城テレビ	10	11	57 57 仙台放送
秋田	秋田	015	1	2 2 NHK教育	3	4	5	6	7	8	9 9 NHK総合	31 31 秋田朝日放送	11 11 秋田放送テレビ	37 37 秋田テレビ
秋田	大館	016	1	2 2 (NHK教育)	3	4 4 (NHK総合)	5	6 6 (秋田放送テレビ)	7	8 8 NHK教育	9 9 NHK総合	59 59 秋田朝日放送	11 11 秋田放送テレビ	57 57 秋田テレビ
山形	山形	017	1	2	3	4 4 NHK教育	5	36 36 テレビュー山形	30 30 さくらんぼテレビ	8 8 NHK総合	9	10 10 山形放送	11	38 38 山形テレビ
山形	鶴岡	018	1 1 山形放送	2	3 3 NHK総合	4	5	6 6 NHK教育	7	39 39 山形テレビ	9	22 22 テレビュー山形	11	24 24 さくらんぼテレビ
福島	福島	019	1	2 2 NHK教育	31 31 テレビュー福島	4	33 33 福島中央テレビ	6	35 35 福島放送	8	9 9 NHK総合	10	11 11 福島テレビ	12
福島	いわき	020	1	62 62 テレビュー福島	3	4 4 NHK総合	5	58 58 福島中央テレビ	7	8 8 福島テレビ	9	10 10 NHK教育	11	60 60 福島放送
福島	会津若松	021	1 1 NHK総合	2	3 3 NHK教育	4	5	6 6 福島テレビ	7	47 47 テレビュー福島	9	37 37 福島中央テレビ	11	41 41 福島放送
茨城	水戸	022	44 1 NHK総合	2	46 3 NHK教育	42 4 日本テレビ	5	40 6 TBSテレビ	7	38 8 フジテレビ	9	36 10 テレビ朝日	11	32 12 テレビ東京
茨城	日立	023	52 1 NHK総合	2	50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	5	56 6 TBSテレビ	7	58 8 フジテレビ	9	60 10 テレビ朝日	11	62 12 テレビ東京
栃木	宇都宮	024	29 1 NHK総合	2	27 3 NHK教育	25 4 日本テレビ	5	23 6 TBSテレビ	7	21 8 フジテレビ	31 31 とちぎテレビ	19 10 テレビ朝日	11	17 12 テレビ東京

- 地域コード一覧表に記載されている(　)の放送局は、チャンネルスキップが設定されています。
- 地域コード別に設定された選局番号と受信チャンネル･放送局は、当社の調査によるものです。(2003年3月現在)

都道府県	都市名	地域コード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	選局番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			受信チャンネル											
			表示チャンネル											
			放送局名											
群馬	前橋	025	52	2	50	54	40	56	7	58	9	60	48	62
			1		3	4	16	6		8		10	48	12
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ	放送大学	TBSテレビ		フジテレビ		テレビ朝日	群馬テレビ	テレビ東京
	桐生	026	43	2	45	39	40	37	7	35	9	33	41	31
			1		3	4	16	6		8		10	41	12
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ	放送大学	TBSテレビ		フジテレビ		テレビ朝日	群馬テレビ	テレビ東京
埼玉	さいたま	027	1	2	3	4	16	6	7	8	38	10	11	12
			1		3	4	16	6		8	38	10		12
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ	放送大学	TBSテレビ		フジテレビ	テレビ埼玉	テレビ朝日		テレビ東京
	熊谷	028	33	2	35	25	5	23	16	21	28	19	11	17
			1		3	4		6	16	8	28	10		12
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ		TBSテレビ	放送大学	フジテレビ	テレビ埼玉	テレビ朝日		テレビ東京
千葉	千葉	029	1	2	3	4	16	6	7	8	42	10	46	12
			1		3	4	16	6		8	42	10	46	12
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ	放送大学	TBSテレビ		フジテレビ	テレビ神奈川	テレビ朝日	千葉テレビ	テレビ東京
東京	23区	030	1	2	3	4	14	6	38	8	42	10	46	12
			1		3	4	14	6	38	8	42	10	46	12
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ	東京メトロポリタン	TBSテレビ	テレビ埼玉	フジテレビ	テレビ神奈川	テレビ朝日	千葉テレビ	テレビ東京
	八王子	031	51	2	49	53	47	55	7	57	9	59	11	61
			1		3	4	47	6		8		10		12
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ	東京メトロポリタン	TBSテレビ		フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京
	多摩	032	30	2	32	26	28	24	7	22	9	20	11	18
			1		3	4	28	6		8		10		12
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ	東京メトロポリタン	TBSテレビ		フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京
神奈川	横浜	033	1	2	3	4	16	6	7	8	42	10	11	12
			1		3	4	16	6		8	42	10		12
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ	放送大学	TBSテレビ		フジテレビ	テレビ神奈川	テレビ朝日		テレビ東京
	茅ケ崎	034	33	2	29	35	5	37	7	39	31	41	11	43
			1		3	4		6		8	31	10		12
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ		TBSテレビ		フジテレビ	テレビ神奈川	テレビ朝日		テレビ東京
	小田原	035	52	2	50	54	5	56	7	58	46	60	11	62
			1		3	4		6		8	46	10		12
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ		TBSテレビ		フジテレビ	テレビ神奈川	テレビ朝日		テレビ東京
	秦野	036	47	2	49	51	5	53	7	55	61	57	11	59
			1		3	4		6		8	61	10		12
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ		TBSテレビ		フジテレビ	テレビ神奈川	テレビ朝日		テレビ東京
新潟	新潟	037	21	2	29	4	5	6	7	8	9	35	11	12
			21		29		5			8		35		12
			新潟テレビ21		テレビ新潟		新潟放送			NHK総合		新潟総合テレビ		NHK教育
	上越	038	1	2	3	4	5	37	7	27	9	10	11	33
			1		3			37		27		10		33
			NHK教育		NHK総合			新潟テレビ21		テレビ新潟		新潟放送		新潟総合テレビ
富山	富山	039	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	32	34
			1		3							10	32	34
			北日本テレビ		NHK総合							NHK教育	チューリップ	富山テレビ
	高岡	040	50	2	48	4	5	6	7	8	9	46	42	44
			50		48							46	42	44
			北日本テレビ		NHK総合							NHK教育	チューリップ	富山テレビ
石川	金沢	041	1	2	3	4	5	6	25	8	9	33	11	37
						4		6	25	8		33		37
						NHK総合		MROテレビ	北陸朝日放送	NHK教育		テレビ金沢		石川テレビ
福井	福井	042	39	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			39		3			6			9		11	
			福井テレビ		NHK教育			MROテレビ			NHK総合		FBCテレビ	
山梨	甲府	043	1	2	3	4	5	6	37	8	9	10	11	12
			1		3		5		37					
			NHK総合		NHK教育		山梨放送		テレビ山梨					
長野	長野	044	1	44	50	4	40	6	42	8	46	10	48	12
				44	50		40		42		46		48	
				NHK総合	長野朝日放送		テレビ信州		長野放送		NHK教育		信越放送	
	飯田	045	44	2	3	4	5	6	7	42	9	40	11	12
			44		3	4		6		42		40		
			長野朝日放送		NHK教育	NHK総合		信越放送		テレビ信州		長野放送		
	松本	046	1	44	50	4	48	6	42	8	46	10	40	12
				44	50		48		42		46		40	
				NHK総合	長野朝日放送		テレビ信州		長野放送		NHK教育		信越放送	
岐阜	岐阜	047	1	2	3	4	5	6	35	8	9	10	11	37
			1		3		5		35		9		11	37
			東海テレビ		NHK総合		CBCテレビ		中京テレビ		NHK教育		名古屋テレビ	岐阜放送
	各務原	048	1	2	3	4	5	6	35	8	9	10	11	28
			1		3		5		35		9		11	28
			東海テレビ		NHK総合		CBCテレビ		中京テレビ		NHK教育		名古屋テレビ	岐阜放送
静岡	静岡	049	1	2	31	4	33	6	35	8	9	10	11	12
				2	31		33		35		9		11	
				NHK教育	静岡第1テレビ		静岡朝日テレビ		テレビ静岡		NHK総合		静岡放送	

都道府県	都市名	地域コード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	選局番号		受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
静岡	浜松	050	1	30 30 静岡第1テレビ	3	4 4 NHK総合	5	6 6 静岡放送	7	8 8 NHK教育	9	28 28 静岡朝日テレビ	11	34 34 テレビ静岡
	富士	051	1	54 54 NHK教育	27 27 静岡第1テレビ	4	29 29 静岡朝日テレビ	6	39 39 テレビ静岡	8	52 52 NHK総合	10	41 41 静岡放送	12
	沼津	052	1	51 51 NHK教育	61 61 静岡第1テレビ	4	57 57 静岡朝日テレビ	6	59 59 テレビ静岡	8	53 53 NHK総合	10	55 55 静岡放送	12
	藤枝	053	1	44 44 NHK教育	24 24 静岡第1テレビ	4	26 26 静岡朝日テレビ	6	38 38 テレビ静岡	8	42 42 NHK総合	10	40 40 静岡放送	12
愛知	名古屋	054	1 1 東海テレビ	2	3 3 NHK総合	4	5 5 CBCテレビ	6	35 35 中京テレビ	8	9 9 NHK教育	10	11 11 名古屋テレビ	25 25 テレビ愛知
	豊橋	055	56 56 東海テレビ	2	54 54 NHK総合	4	62 62 CBCテレビ	6	58 58 中京テレビ	8	50 50 NHK教育	10	60 60 名古屋テレビ	52 52 テレビ愛知
	豊田	056	57 57 東海テレビ	2	53 53 NHK総合	4	55 55 CBCテレビ	6	59 59 中京テレビ	8	51 51 NHK教育	10	61 61 名古屋テレビ	49 49 テレビ愛知
三重	津	057	1 1 東海テレビ	2	3 3 NHK総合	4	5 5 CBCテレビ	6	35 35 中京テレビ	8	9 9 NHK教育	33 33 三重テレビ	11 11 名古屋テレビ	25 25 テレビ愛知
滋賀	大津	058	1	28 28 NHK総合	3	36 4 毎日テレビ	5	38 6 ABCテレビ	7	40 8 関西テレビ	9	42 10 読売テレビ	30 30 びわ湖放送	46 46 NHK教育
	彦根	059	1	52 52 NHK総合	3	54 4 毎日テレビ	56 56 びわ湖放送	58 6 ABCテレビ	7	60 8 関西テレビ	9	62 10 読売テレビ	11	50 50 NHK教育
京都	京都1	060	1	2 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	4 4 毎日テレビ	19 19 テレビ大阪	6 6 ABCテレビ	34 34 京都テレビ	8 8 関西テレビ	26 26 奈良テレビ	10 10 読売テレビ	11	12 12 NHK教育
	京都2	098	32 32 NHK京都	2 2 NHK総合	34 34 京都テレビ	4 4 毎日テレビ	21 21 テレビ大阪	6 6 ABCテレビ	7	8 8 関西テレビ	9	10 10 読売テレビ	11	12 12 NHK教育
大阪	大阪	061	1	2 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	4 4 毎日テレビ	19 19 テレビ大阪	6 6 ABCテレビ	34 34 京都テレビ	8 8 関西テレビ	9	10 10 読売テレビ	30 30 テレビ和歌山	12 12 NHK教育
兵庫	神戸	061	1	2 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	4 4 毎日テレビ	19 19 テレビ大阪	6 6 ABCテレビ	34 34 京都テレビ	8 8 関西テレビ	9	10 10 読売テレビ	30 30 テレビ和歌山	12 12 NHK教育
	姫路	062	1	50 2 NHK総合	56 36 サンテレビ	54 4 毎日テレビ	5	58 6 ABCテレビ	7	60 8 関西テレビ	9	62 10 読売テレビ	11	52 12 NHK教育
	明石	063	1	51 2 NHK総合	55 36 サンテレビ	53 4 毎日テレビ	19 19 テレビ大阪	57 6 ABCテレビ	7	59 8 関西テレビ	9	61 10 読売テレビ	30 30 テレビ和歌山	49 12 NHK教育
	川西	064	1	29 2 NHK総合	33 36 サンテレビ	35 4 毎日テレビ	5	37 6 ABCテレビ	7	39 8 関西テレビ	9	41 10 読売テレビ	11	31 12 NHK教育
奈良	奈良	065	1	2 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	4 4 毎日テレビ	19 19 テレビ大阪	6 6 ABCテレビ	62 62 奈良テレビ	8 8 関西テレビ	55 55 奈良テレビ	10 10 読売テレビ	11	12 12 NHK教育
和歌山	和歌山1	066	1	32 2 NHK総合	3	42 4 毎日テレビ	5	44 6 ABCテレビ	7	46 8 関西テレビ	9	48 10 読売テレビ	30 30 テレビ和歌山	26 12 NHK教育
	和歌山2	099	1	50 2 NHK総合	3	54 4 毎日テレビ	5	58 6 ABCテレビ	7	60 8 関西テレビ	9	62 10 読売テレビ	56 30 テレビ和歌山	52 12 NHK教育
鳥取	鳥取	067	1 1 日本海テレビ	2	3 3 NHK総合	4 4 NHK教育	5	6	7	24 24 山陰中央テレビ	9	22 22 BSSテレビ	11	12
島根	松江	068	30 30 日本海テレビ	2	34 34 山陰中央テレビ	4	5	6 6 NHK総合	7	8	9	10 10 BSSテレビ	11	12 12 NHK教育
	浜田	069	1	2 2 NHK総合	54 54 日本海テレビ	4	5 5 BSSテレビ	6	7	58 58 山陰中央テレビ	9 9 NHK教育	10	11	12
岡山	岡山	070	23 23 テレビせとうち	2	3 3 NHK教育	4	5 5 NHK総合	25 25 瀬戸内海テレビ	35 35 OHKテレビ	8	9 9 西日本放送	10	11 11 山陽放送	12
広島	広島	071	31 31 テレビ新広島	2	3 3 NHK総合	4 4 RCCテレビ	5	6	7 7 NHK教育	8	9	35 35 広島ホームテレビ	11	12 12 広島テレビ

次ページへつづく ▶▶▶

都道府県	都市名	地域コード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		選局番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			受信チャンネル											
			表示チャンネル											
			放送局名											
広島	福山	072	1	2	24	4	26	6	7	8	9	10	11	12
			1		24		26		7			10		12
			NHK総合		広島ホームテレビ		テレビ新広島		NHK教育			RCCテレビ		広島テレビ
	呉	073	1	2	24	4	5	6	26	8	9	10	11	12
			1		24		5		26		9		11	
			NHK教育		広島ホームテレビ		広島テレビ		テレビ新広島		RCCテレビ		NHK総合	
山口	山口	074	1	2	3	4	52	6	38	8	9	10	11	12
			1				52		38		9		11	
			NHK教育				山口朝日放送		テレビ山口		NHK総合		山口テレビ	
	下関	075	41	2	23	4	21	6	33	8	39	10	35	12
			41	2	23	4	21	6	33	8	39	10	35	12
			NHK教育	九州朝日放送	TXN九州	山口テレビ	山口朝日放送	（NHK総合）	テレビ山口	RKB毎日放送	NHK総合	テレビ西日本	福岡放送	（NHK教育）
	宇部	076	14	2	3	4	31	6	20	8	16	10	18	12
			14	2			31	6	20	8	16	10	18	
			NHK教育	九州朝日放送			山口朝日放送	（NHK総合）	テレビ山口	RKB毎日放送	NHK総合	テレビ西日本	山口テレビ	
	岩国	077	1	2	3	4	22	6	28	8	9	10	11	12
			1			4	22		28		9	10	11	12
			NHK教育			RCCテレビ	テレビ山口		山口朝日放送		NHK総合	南海テレビ	山口テレビ	広島テレビ
徳島	徳島	097	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			1		3	4		6		8		10		12
			四国テレビ		NHK総合	毎日テレビ		ABCテレビ		関西テレビ		読売テレビ		NHK教育
香川	高松	078	33	2	39	4	37	6	31	8	41	10	29	19
			33		39		37		31		41		29	19
			瀬戸内海テレビ		NHK教育		NHK総合		OHKテレビ		西日本放送		山陽放送	テレビせとうち
愛媛	松山	079	1	2	3	29	25	6	7	37	9	10	11	35
				2		29	25	6		37		10		35
				NHK教育		あいテレビ	愛媛朝日テレビ	NHK総合		テレビ愛媛		南海テレビ		広島ホームテレビ
	新居浜	080	1	2	3	4	14	6	7	36	9	10	27	12
				2		4	14	6		36			27	
				NHK総合		NHK教育	愛媛朝日テレビ	南海テレビ		テレビ愛媛			あいテレビ	
	今治	081	1	30	3	27	14	32	7	36	9	34	11	38
				30		27	14	32		36		34		38
				NHK教育		あいテレビ	愛媛朝日テレビ	NHK総合		テレビ愛媛		南海テレビ		広島ホームテレビ
高知	高知	082	1	2	3	4	5	6	7	8	9	38	11	40
						4		6		8		38		40
						NHK総合		NHK教育		高知テレビ		テレビ高知		高知さんさんテレビ
福岡	福岡	083	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	19	37
			1		3	4		6			9		19	37
			九州朝日放送		NHK総合	RKB毎日放送		NHK教育			テレビ西日本		TXN九州	福岡放送
	北九州	084	1	2	23	35	5	6	7	8	9	10	11	12
				2	23	35		6		8		10		12
				九州朝日放送	TXN九州	福岡放送		NHK総合		RKB毎日放送		テレビ西日本		NHK教育
	久留米	085	57	2	46	48	5	54	7	8	60	10	14	52
			57		46	48		54			60		14	52
			九州朝日放送		NHK総合	RKB毎日放送		NHK教育			テレビ西日本		TXN九州	福岡放送
	大牟田	086	58	19	53	61	5	50	7	8	55	10	43	12
			58	19	53	61		50			55		43	
			九州朝日放送	TXN九州	NHK総合	RKB毎日放送		NHK教育			テレビ西日本		福岡放送	
佐賀	佐賀	087	19	36	40	38	48	52	57	60	9	10	11	12
			19	36	40	38	48	52	57	60	9		11	
			TXN九州	サガテレビ	NHK教育	NHK総合	RKB毎日放送	福岡放送	九州朝日放送	テレビ西日本			熊本放送	
長崎	長崎	088	1	2	3	4	5	6	37	8	27	10	25	12
			1		3		5		37		27		25	
			NHK教育		NHK総合		長崎放送		テレビ長崎		長崎文化放送		長崎国際テレビ	
	佐世保	089	1	2	3	17	5	31	7	8	9	10	11	35
				2		17		31		8		10		35
				NHK教育		長崎国際テレビ		長崎文化放送		NHK総合		長崎放送		テレビ長崎
熊本	熊本	090	1	2	16	4	22	6	34	8	9	10	11	12
				2	16		22		34		9		11	
				NHK教育	熊本朝日放送		熊本県民テレビ		テレビ熊本		NHK総合		熊本放送	
大分	大分	091	1	2	3	34	5	6	36	32	24	10	11	12
			1		3	34	5	6	36	32	24	10		12
			（NHK教育）		NHK総合	あいテレビ	大分テレビ	（NHK総合）	テレビ大分	テレビ愛媛	大分朝日放送	南海テレビ		NHK教育
宮崎	宮崎	092	1	2	3	4	5	35	7	8	9	10	11	12
								35		8		10		12
								テレビ宮崎		NHK総合		宮崎放送		NHK教育
	延岡	093	1	2	3	4	5	6	7	39	9	10	11	12
				2		4		6		39				
				NHK教育		NHK総合		宮崎放送		テレビ宮崎				
鹿児島	鹿児島	094	1	2	3	4	5	6	32	8	38	10	30	12
			1		3		5		32		38		30	
			南日本放送		NHK総合		NHK教育		鹿児島放送		鹿児島テレビ		鹿児島読売テレビ	
	阿久根	095	1	30	3	23	5	35	7	8	9	10	11	12
				30		23		35		8		10		12
				鹿児島読売テレビ		鹿児島放送		鹿児島テレビ		NHK総合		南日本放送		NHK教育
沖縄	那覇	096	1	2	3	4	5	6	7	8	28	10	11	12
				2						8	28	10		12
				NHK総合						沖縄テレビ	琉球朝日放送	琉球放送テレビ		NHK教育

地上デジタル放送の開始にともなう、一部地域コードの変更について

- 2003年12月（予定）以降、お住まいの地域ごとに地上デジタル放送が開始されます。（2002年11月現在）
- 下表の地域コード100～107は、地上デジタル放送の開始にともない受信チャンネルが変更された場合に設定してください。受信チャンネル（アナログ周波数）は、中継局によって異なる場合があります。
- 下表以外の地域にお住まいの方は、一局ずつ手動で設定してください。

都道府県	都市名	地域コード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	選局番号		受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
栃木	矢板	100	40 1 NHK総合	2 	30 3 NHK教育	36 4 日本テレビ	33 33 とちぎテレビ	42 6 TBSテレビ	7 	45 8 フジテレビ	9 	59 10 テレビ朝日	11 	61 12 テレビ東京
栃木	宇都宮	101	51 1 NHK総合	2 	49 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	5 	55 6 TBSテレビ	7 	57 8 フジテレビ	31 31 とちぎテレビ	41 10 テレビ朝日	11 	44 12 テレビ東京
群馬	桐生	102	51 1 NHK総合	2 	57 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	40 16 放送大学	55 6 TBSテレビ	7 	35 8 フジテレビ	9 	59 10 テレビ朝日	41 41 群馬テレビ	61 12 テレビ東京
埼玉	熊谷	103	51 1 NHK総合	2 	35 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	5 	55 6 TBSテレビ	16 16 放送大学	57 8 フジテレビ	30 30 テレビ埼玉	59 10 テレビ朝日	11 	61 12 テレビ東京
東京	八王子	104	33 1 NHK総合	2 	29 3 NHK教育	35 4 日本テレビ	40 40 東京メトロポリタン	37 6 TBSテレビ	7 	31 8 フジテレビ	9 	45 10 テレビ朝日	11 	62 12 テレビ東京
東京	多摩	105	49 1 NHK総合	2 	47 3 NHK教育	51 4 日本テレビ	61 61 東京メトロポリタン	53 6 TBSテレビ	7 	55 8 フジテレビ	9 	57 10 テレビ朝日	11 	59 12 テレビ東京
岐阜	各務原	106	1 1 東海テレビ	2 	3 3 NHK総合	4 	5 5 CBCテレビ	6 	35 35 中京テレビ	8 	9 9 NHK教育	10 	11 11 名古屋テレビ	41 41 岐阜放送
和歌山1	和歌山1	107	1 	32 2 NHK総合	3 	42 4 毎日テレビ	5 	44 6 ABCテレビ	7 	46 8 関西テレビ	9 	48 10 読売テレビ	30 30 テレビ和歌山	25 12 NHK教育

アナログ放送からデジタル放送への移行について

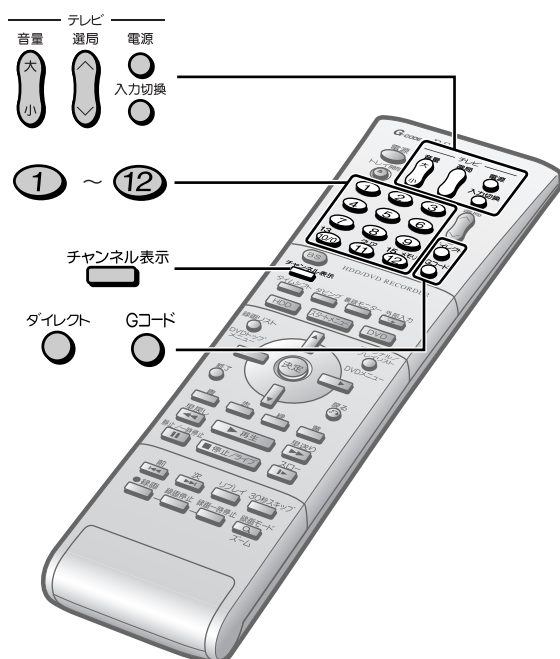
- **デジタル放送への移行スケジュール**

  地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

- **アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには**

  別売りのデジタルチューナー又はデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画頂けます。ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。

お手持ちのテレビを操作する（メーカー指定）

本機のリモコンは、国内メーカー11社のテレビのリモコンコードを記憶しています。ご使用になる前にメーカーを指定しておくと、お手持ちのテレビを操作することができます。
工場出荷時は「シャープA」に設定されています。

メーカーを指定する

1 **リモコンの電源（テレビ）を押したまま、「メーカー指定ボタン」(下の表参照)を5秒以上押す**

- リモコンをテレビに向けて操作します。

例：シャープA：電源＋1

2 **テレビが操作できるか確認する**

電源 ・・・・・・・ テレビの電源の入／切

選局 ・・・・・・・ テレビの選局

入力切換 ・・・・・・ テレビの入力の切り換え

音量 ・・・・・・・ テレビの音量の調整

メーカー指定ボタン

メーカー	指定ボタン	メーカー	指定ボタン
シャープA※	電源＋1	日立	電源＋9
シャープB	電源＋2	東芝	電源＋10/0
シャープC	電源＋3	パイオニア	電源＋11
松下1	電源＋4	三洋1	電源＋12
松下2	電源＋5	三洋2	電源＋ダイレクト
日本ビクター	電源＋6	フナイ	電源＋Gコード
ソニー	電源＋7	アイワ	電源＋チャンネル表示
三菱	電源＋8		

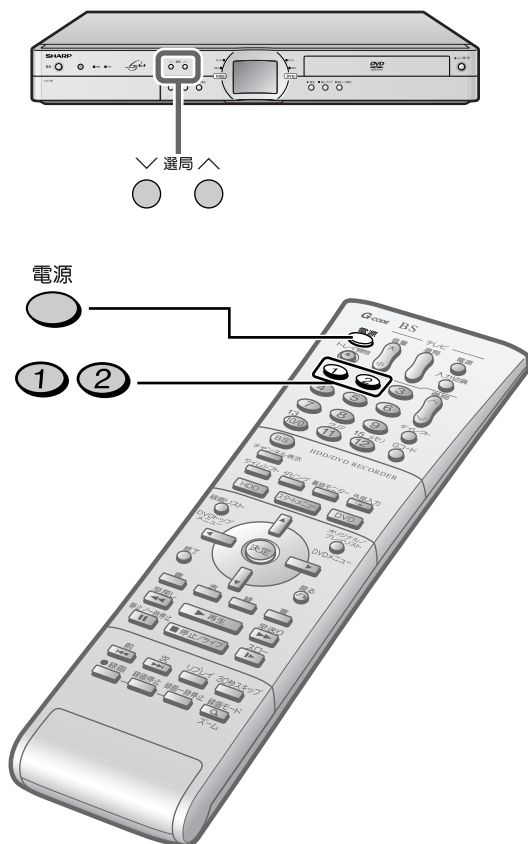
おしらせ

- テレビの種類や機種によっては、本機のリモコンで操作できないものや、特定のボタンが操作できないものがあります。
- 本機のリモコンのテレビ操作部は、メモリーできるマルチタイプのリモコンに転送できない場合があります。
  メモリーする場合は、テレビのリモコンで転送してください。

※リモコンの乾電池を入れ換えたときは･･･

- メーカーの設定は「シャープA」に戻ります。メーカー指定をやり直してください。

リモコン番号を設定する

- 本機にはリモコンで本機を操作するための信号（リモコン番号）が2種類（「リモコン番号1」「リモコン番号2」）あります。本機とシャープDVDレコーダーやDVDプレーヤーを並べて使っていて、リモコンで本機を操作すると2台が同時に動作してしまうようなときは、リモコン番号（本体·リモコンの両方）をいずれかに切り換えると、本機だけの操作ができます。
- 本体とリモコンは同じリモコン番号に設定してください。リモコン番号が違うと、リモコンで本体の操作が行えません。

おしらせ

- 長時間（約1日）リモコンに電池がない状態が続いたときは、リモコン側のリモコン番号が「リモコン番号1」に戻ります。

本体とリモコンを設定する

1. リモコン側のリモコン番号を設定する

1 電源と①または②を5秒以上押す

- 電源と①を押したときは「リモコン番号1」に、電源と②を押したときは「リモコン番号2」に切り換わります。

2 電源を押して本体の電源を入/切できるか確認する

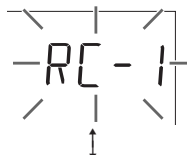
- 本体の電源が入/切できないときは、本体側のリモコン番号と設定したリモコン側のリモコン番号が違っています。手順**3**へ進んでください。

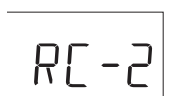
2. 本体側のリモコン番号を設定する

3 本機の電源を「切」にする

4 本体前面の ∨ 選局 ∧ を同時に5秒押す

- 押すたびにリモコン番号が、「RC-1（リモコン番号1）」←→「RC-2（リモコン番号2）」と切り換わります。

本体表示部

リモコン番号が切り換わるまで（約5秒間）は、現在のリモコン番号が点滅します。

RC-2

リモコン番号が切り換わると、設定した番号が点滅します。

- リモコンの電源を押して本体の電源を入/切できるか確認します。

リモコン操作ができないときは

1 リモコンの電源を押し、本体表示部に点滅している「RC-1」または「RC-2」を確認する

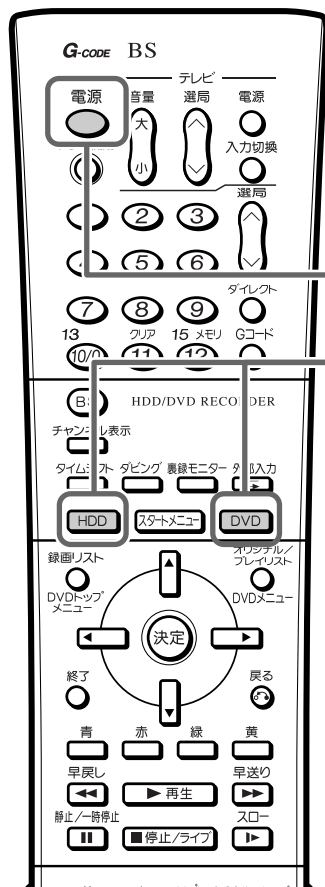
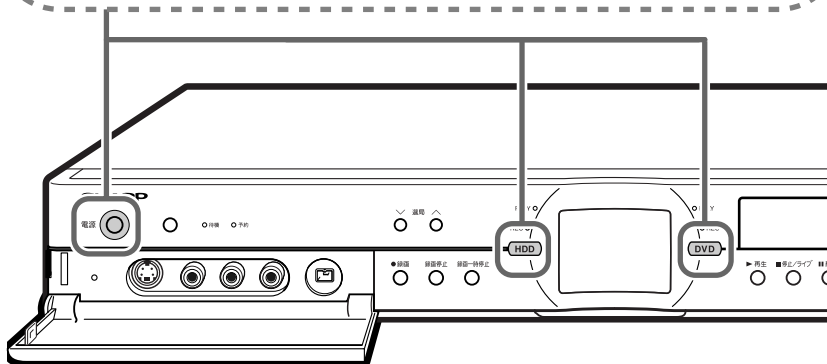
- 点滅している番号が、本体側に設定されているリモコン番号です。

2 リモコン側のリモコン番号を「リモコン番号1」または「リモコン番号2」に設定する

3 リモコンの電源を押し、本体の電源を入/切できるか確認する

すぐに使うための準備をする

HDD DVD RW DVD RW DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD
VRフォーマット ビデオフォーマット

ここでは、基本的な録画と再生について説明しています。
操作方法について詳しくは、別冊の取扱説明書「2.操作編」をご覧ください。

1 テレビの電源を入れる
- オーディオ機器をつないだときは、それらの電源も入れます。

2 テレビを、「ビデオ入力」に切り換える

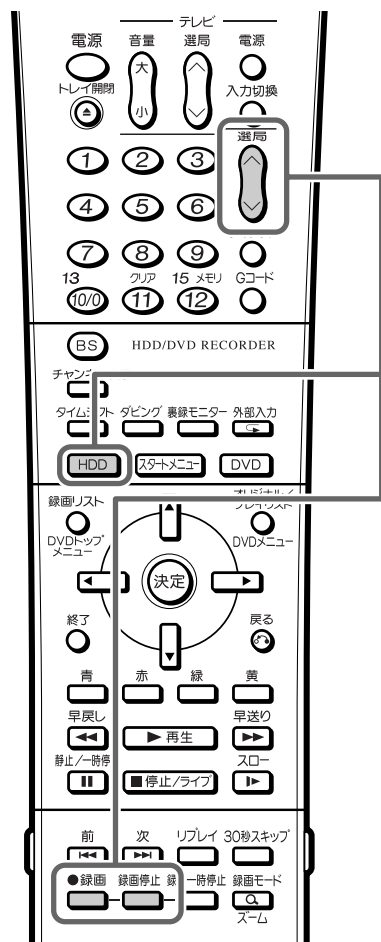
3 電源 を押して、本機の電源を入れる

4 **ハードディスク（HDD）を楽しむとき**
HDD を押す

DVDを楽しむとき
DVD を押す

録画・再生をする
- 録画・再生のしかたは、**59**～**63**ページをご覧ください。

HDDへのテレビ番組の録画のしかた

HDD　DVD RW（VRフォーマット）　DVD RW（ビデオフォーマット）　DVD R　DVD VIDEO　ビデオCD　音楽用CD

1 準備をする

- 本機とテレビの電源を入れ、テレビを「ビデオ入力」に切り換えてください。（**58**ページ「すぐに使うための準備をする」）

2 HDD を押す

- 本体のHDDボタンが点灯します。

3 選局 を押し、録画したいチャンネルにする

- 録画したいチャンネルの映像であるかをテレビ画面で確認しながら操作します。

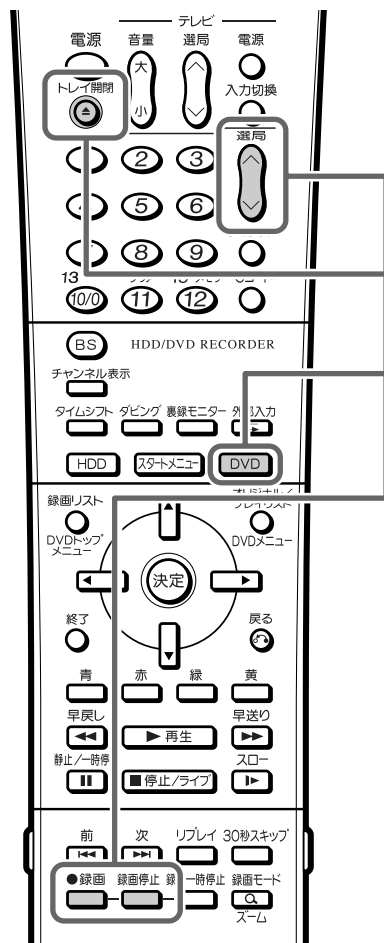
4 ●録画 を押す

- テレビ画面に「REC」録画マークが表示され、録画がはじまります。

録画を止めるには

録画停止 を押す

DVD-R/RWへのテレビ番組の録画のしかた

HDD | DVD RW (VRフォーマット) | DVD RW (ビデオフォーマット) | DVD R | DVD VIDEO | ビデオCD | 音楽用CD

操作に使うボタン
リモコンでも本体でも同じなまえのボタンで操作できます。

リモコンのボタン
DVD　選局　●録画　録画停止　トレイ開閉

本体のボタン
DVD　∨ 選局 ∧　●録画　録画停止　⏏トレイ開/閉

1 準備をする

- 本機とテレビの電源を入れ、テレビを「ビデオ入力」に切り換えてください。（**58**ページ「すぐに使うための準備をする」）

2 DVD を押す

- 本体のDVDランプが点灯します。

3 トレイ開閉 を押しディスクトレイを開き、録画用ディスクを置く

- ラベル印刷面を上にして置きます。

4 トレイ開閉 を押す

- ディスクトレイが閉まります。

5 選局 を押し、録画したいチャンネルにする

- 録画したいチャンネルの映像であるかをテレビ画面で確認しながら操作します。

6 ●録画 を押す

- テレビ画面に「REC」録画マークが表示され、録画がはじまります。

録画を止めるには

録画停止 を押す

HDDの再生

HDD DVD RW DVD RW DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD
VRフォーマット ビデオフォーマット

操作に使うボタン
リモコンでも本体でも同じ
なまえのボタンで操作できます。

リモコンのボタン

HDD 録画リスト ▲ ▼ ◀ ▶ 決定 ▶再生 ■停止/ライブ

本体のボタン

HDD ▶再生 ■停止/ライブ

1 準備をする

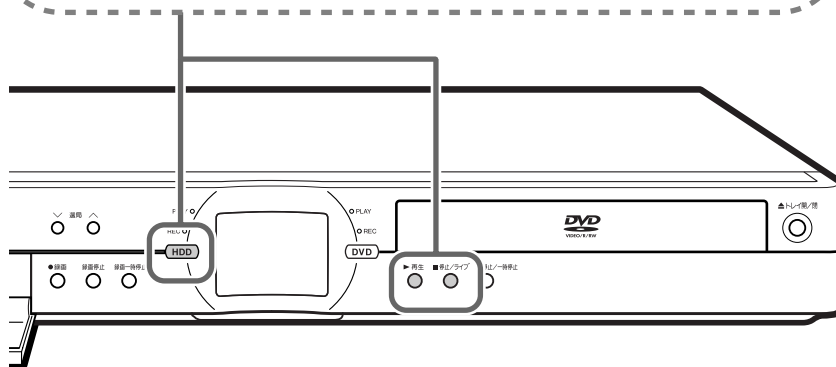
• 本機とテレビの電源を入れ、テレビを「ビデオ入力」に切り換えてください。(**58**ページ「すぐに使うための準備をする」)

2 HDD を押す

• 本体のHDDランプが点灯します。

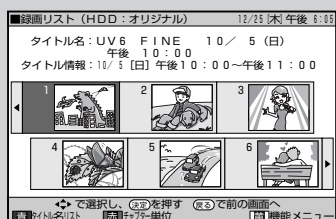
3 録画リスト を押す

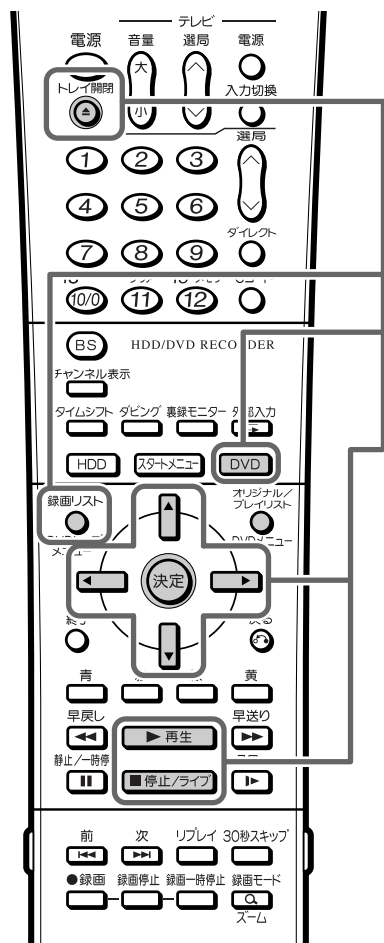
• HDD録画リスト画面になります。

4 ▲ ▼ ◀ ▶ で再生したい番組を選び、決定または ▶再生 を押す

再生を止めるには

■停止/ライブ を押す

基本的な録画と再生

HDDの再生
DVD-R／RWへのテレビ番組の録画のしかた

本機で録画したDVD-R/RWの再生

HDD　DVD RW (VRフォーマット)　DVD RW (ビデオフォーマット)　DVD R　DVD VIDEO　ビデオCD　音楽用CD

操作に使うボタン
リモコンでも本体でも同じ
なまえのボタンで操作できます。

リモコンのボタン

DVD　トレイ開閉　録画リスト　▲ ▼ ◀ ▶　決定　▶再生　■停止／ライブ

本体のボタン

DVD　⏏トレイ開／閉　▶ 再生　■ 停止／ライブ

1 準備をする

- 本機とテレビの電源を入れ、テレビを「ビデオ入力」に切り換えてください。
  (**58**ページ「すぐに使うための準備をする」)

2 DVD を押す

- 本体のDVDランプが点灯します。

3 トレイ開閉 を押してディスクトレイを開き、録画済みのディスクを置く

4 トレイ開閉 を押す

- ディスクトレイが閉まります。

5 録画リスト (DVDトップメニュー) を押す

- DVD録画リスト画面になります。

6 ▲ ▼ ◀ ▶ で再生したい番組を選び、決定 または ▶再生 を押す

再生を止めるには

■停止／ライブ を押す

市販のDVDソフト(DVDビデオ)を再生するときは

HDD DVD RW DVD RW DVD R **DVD VIDEO** ビデオCD 音楽用CD
VRフォーマット ビデオフォーマット

1 本機とテレビの準備をする

2 DVDを押す

3 ディスクをセットし、▶再生を押す

- 再生が始まります。
- ディスクによっては、自動で再生されるものがあります。

音楽用CD／ビデオCDを再生するときは

HDD DVD RW DVD RW DVD R DVD VIDEO **ビデオCD** **音楽用CD**
VRフォーマット ビデオフォーマット

1 本機とテレビの準備をする

2 DVDを押す

3 ディスクをセットし、▶再生を押す

- 再生が始まります。

● 製品についてのお問い合わせは・・			
お客様相談センター	東日本相談室	TEL **043 - 297 - 4649**	FAX **043 - 299 - 8280**
	西日本相談室	TEL **06 - 6621 - 4649**	FAX **06 - 6792 - 5993**
《受付時間》　月曜～土曜：午前9時～午後6時　日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）			

● 修理のご相談は・・	「2.操作編」112ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。

● シャープホームページ	http://www.sharp.co.jp/

シャープ株式会社

本　　　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号

AVシステム事業本部　〒329-2193　栃木県矢板市早川町174番地

Printed in Malaysia

TINS-A733WJZZⒶ
03P09-MMK